

2009年度

神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集

神戸女学院大学

FD センター

2009 年度教育・研究業績報告書の発刊にあたって

昨年度発行した 2008 年度版の教育・研究業績報告集に引き続き、2009 年度の報告集を発行いたします。公表する項目については、本学 FD センターが大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学独自に設定した 2007 年度版を踏襲しております。

ここには、本学の専任教員の教育、研究、社会活動の内容が集約されております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧くださり、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

2010 年 12 月

FD センター・ディレクター

溝口 薫

目 次

文学部	英文学科	教授	松 縄 順 子	-----1
			溝 口 薫	-----2
			立 石 浩 一	-----3
			鵜 野 ひろ子	-----4
			山 田 由美子	-----5
			吉 田 純 子	-----6
		准教授	栗 栖 和 孝	-----7
			David G. McCULLOUGH	-----8
			田 辺 希久子	-----9
			Yolanda Alfaro TSUDA	-----10
			和 氣 節 子	-----11
		専任講師	Kurtis Allen McDONALD	-----12
	総合文化学科	教授	古 庄 高	-----14
			浜 下 昌 宏	-----15
			飯 謙	-----16
			飯 田 祐 子	-----17
			石 川 康 宏	-----18
			岩 田 泰 夫	-----20
			小 松 秀 雄	-----22
			藏 中 さやか	-----23
			真栄平 房 昭	-----24
			松 田 央	-----26
			三 杉 圭 子	-----27
			孟 真 理	-----28
			村 上 直 之	-----29
			難波江 和 英	-----30
			内 田 樹	-----31
		准教授	金 田 知 子	-----32
			宮 田 道 昭	-----34
			高 橋 雅 人	-----35
			竹 中 幸 史	-----36

			田 中 真 一	-----	37
			渡 部 充	-----	38
			横 田 恵 子	-----	39
			米 田 眞 澄	-----	40
		専任講師	北 川 将 之	-----	41
音楽学部	音楽学科	教授	石 黒 晶	-----	42
			中 村 健	-----	44
			西 明 美	-----	46
			斉 藤 言 子	-----	47
			澤 内 崇	-----	49
			島 崎 徹	-----	50
			田 中 修 二	-----	51
			津 上 智 実	-----	53
			山 上 明 美	-----	55
		准教授	佐 々 由 佳 里	-----	57
			辻 井 淳	-----	59
		専任講師	岡 田 将	-----	61
人間科学部	心理行動学科	教授	出 口 弘	-----	63
			石 谷 真 一	-----	64
			小 林 哲 郎	-----	65
			國 吉 知 子	-----	66
			水 田 一 郎	-----	68
			森 永 康 子	-----	70
			山 祐 嗣	-----	71
		准教授	小 林 知 博	-----	72
			三 浦 欽 也	-----	74
			水 本 誠 一	-----	75
			田 島 孝 一	-----	76
		専任講師	奥 田 紗 史 美	-----	77
環境・バイオサイエンス学科		教授	遠 藤 知 二	-----	78
			張 野 宏 也	-----	80
			中 川 徹 夫	-----	81
			西 田 昌 司	-----	83

		野 寄 玲 児	-----84
		塩 見 尚 史	-----85
		寺 嶋 正 明	-----87
	准教授	三 宅 志 穂	-----89
		高 岡 素 子	-----91
体育研究室	教授	井 上 紀 子	-----93
		谷 祝 子	-----95

凡 例

▷ 掲載対象は2010年4月1日現在の在職教員とした（職名は、2009年4月1日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。

▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師の順序とし、それぞれアルファベット順とした。

▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

1. 教育活動

担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2. 研究活動

著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況

3. 社会活動

学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

注) *原則、音楽学部と体育研究室のみ記載

氏名／所属／職名 松縄 順子 MATSUNAWA Junko / 英文学科 / 特任教授

専門分野	通訳理論, 異文化コミュニケーション, 国際関係, 会議通訳法(同時)
研究課題	日-英の通訳理論, 国際会議に於ける会議通訳と外交, 多国間の異文化コミュニケーション

教育活動

担当授業科目(大学)	Cross-cultural Communication, Interpreting: Theory and Technique(Ⅲ-1), Simultaneous Interpreting, Issues in International Relations
担当授業科目(大学院)	同時通訳演習Ⅰ, 同時通訳演習Ⅱ, 同時通訳演習Ⅲ, 通訳実習Ⅰ, 通訳実習Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●リーマンショック以来の経済低迷の動きを BBC ニュースをもと CD にまとめ院の授業の教材とした。 ● 広島市長秋葉忠利氏を招聘して「ピース 세미나」企画、開催した。一般人、学生、卒業生を対象とし、遠隔同時会議システムを活用して、スイス、ジュネーブ大学大学院と結び、英語の講演を4ヶ国語に通訳してもらい、web stream で同時に世界に発信した。広島女学院とも接続し、院生の英一日への同時通訳を送信し、2 大学が積極的に討論にも参加した。

研究活動

著書・CD	●[単著]『通訳プログラム、同時通訳授業』, エンタイトル出版, 2009.8.1
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●[共訳] 大西比佐代, <i>A 2009 National Grant Program for Strategic Partnership among Universities</i> , 神戸女学院音楽部, 2009.12・2010.1
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.5.27 英語の多面性、「通訳を試みよう、BBCを聴く」、ひょうご講座 2009, 兵庫県民会館 ●2009.6.3 英語の多面性「キーワードを捉えて新聞を読もう」、ひょうご講座 2009, 兵庫県民会館 ●2009.8.4 講義・演習「これから求められる英語力とその育成」、兵庫県立教育研修所 ●2009.11.21 「イギリスと日本の外交関係」、イギリス研究会, 西宮大学交流センター
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.8.3,4 アメリカ, College of Marin, Kentfield, CA での授業(ESL)視察
-----------------------	---

氏名／所属／職名 溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru / 英文学科 / 教授

専門分野	英文学
研究課題	ヴィクトリア朝小説, ヴィクトリア朝文化, イギリス小説、文化

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(I)(Literary Studies), Writing and Discussion(I) (Literary Studies), Thematic Studies of Literature, British Literature and History, Literary Criticism, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	English Novel
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●2010 年度に始まる英文学科カリキュラム構築と実施案作成。 ●1 年英文学科専門科目必修 Intensive Reading for Research のテキストを作成、編集。 ●E107 Reading and Discussion クラスコーディネータ

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	<ul style="list-style-type: none"> ●「Disraeli, <i>Sybil</i>: 系図と紋章の研究家 Hatton」, ヴィクトリア朝研究会, 大手前大学, 2009.4.25 ●「Disraeli, <i>Sybil</i>: Morley の告白」, ヴィクトリア朝研究会, 大手前大学, 2009.11.28
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	言語学
研究課題	言語理論の哲学的評価, 言語学的知識の教育的有用性, メディアと言葉の関連性

教育活動

担当授業科目(大学)	知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーション), Introduction to Japanese Culture, Reading and Discussion(I)(Language Studies), Writing and Discussion(I)(Language Studies), Introduction to English Linguistics, Japanese Culture Workshop in English, World Englishes, Articulatory and Acoustic Phonetics, The Structure of the English Language(I), Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	言語学特論, English Linguistics (II), Special Studies in English Linguistics
教育活動上特記すべき事項	●教育方法について継続して科学研究費との関連で授業を使い教材の試験などを行っている。 ●オープンキャンパスで模擬授業。

研究活動

著書・CD	
学術論文	●“Redundancies of Verbal Instructions in Origami Diagrams.”, Origami ⁴ : The Fourth International Conference on Origami in Science, Mathematics and Education (ed. By Robert J. Lang, A. K. Peters, A. K. Peters, pp. 525-532, 2009. 8
学会発表	●“The Social Effects of the Targets of the Claim for Copyrights and Related Rights on Origami: Infringers Themselves and Mass Media on Their Side?”, The 2nd Conference on Copyright in Origami, American Museum of Natural History, 2009.6.30
その他の研究発表、演奏	●「CALL 英語発音・聴取教材の教育効果と学生の「英語力」の関連性について」, 英文学科専門部会, 2009.12.2
その他の著作、訳書等	●「第2回折紙の著作権会議(2CoCiO)を受けて:世界と日本でしている事としなくてはいけない事」, 『折紙探偵団 MAGAZINE』第117号, 日本折紙学会, pp.13-15, 2009.9.25
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2003.4～現在 日本折紙学会評議員 ●2007.4～現在 日本英語学会評議員 ●2007.10～2010.9 日本言語学会広報委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●2009.5.4-5 折紙探偵団関西友の会第 11 回コンベンション(日本折紙学会後援:神戸女学院大学)企画・運営

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.6.25-7.1 アメリカ, The 2nd Conference on Copyrights in Origami
-----------------------	--

氏名／所属／職名 鵜野 ひろ子 UNO Hiroko / 英文学科 / 教授

専門分野	アメリカ文学
研究課題	エミリー・ディキンソンの詩における宗教と科学の葛藤, エズラ・パウンドとウィリアム・バトラー・イエイツとの影響関係, エミリー・ディキンソンと東洋

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(Ⅰ)(Literary Studies), Writing and Discussion(Ⅰ)(Literary Studies), Thematic Studies of Literature, Special Lecture in Literary Studies, American Literature and History, Topics in Literature(Ⅱ), Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	American Poetry
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●英文学科のカリキュラム改正に伴い、1年生用のオリジナル教科書を他の教員と共に作成した。 ●本学を訪れた Kennesaw State University の学生のために英語で一コマ講義をした。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●全体会議 “Transnational American Woman Writers”(パネリスト), 第4回アメリカ女性作家学会国際会議, Sheraton Society Hill, Philadelphia, 2009.10.21-10.24
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●科学研究費補助金基盤研究(C), [単独], 「エミリー・ディキンソンと東洋—新島襄とウィリアム・クラークを通じて」, 2008～2010年度, 65万円(第2年度) ●神戸女学院大学研究所国際学会出張補助, [単独], 「アメリカ女性作家学会国際会議において、パネルの司会、および全体会議で発表」, 2009年度, 154,416円

社会活動

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●1994.4～現在 日本エズラ・パウンド協会・理事 ●2002.4～2009.12 日本英米詩歌学会・理事 ●2005.4～現在 日本アメリカ文学会関西支部・評議員 ●2006.4～現在 日本エミリー・ディキンソン学会・会長 ●2007.10～現在 The Emily Dickinson International Society・Membership Committee member ●2009.4～現在 日本英文学会・大学代表委員
公開講座、市民講座等での講演	●2009.6.17 エミリー・ディキンソンの謎々の詩 (1回), ひょうご講座, 兵庫県民会館
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.10.22 アメリカ, アメリカ女性作家学会国際会議で、ディキンソンに関するパネルの司会を務めた。
-----------------------	---

氏名／所属／職名 山田 由美子 YAMADA Yumiko / 英文学科 / 教授

専門分野	英文学, 西洋文学, 比較文化, 西洋音楽史
研究課題	英国の消費文化と経済, ルネサンス期の英文学と黄金時代のスペイン文学

教育活動

担当授業科目(大学)	Literature and Society, Shakespeare and His Age, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	English Drama, Special Studies in English Literature(I)
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[単著]『原初バブルと《メサイア》伝説ーヘンデルと幻の黄金時代』, 世界思想社, 401pp, 2009.7.20
学術論文	
学会発表	●「ハムレットとドイツ精神ーゲーテからヒトラーまで」, 第48回 シェイクスピア学会, 筑波大学, 2009.10.3 ●招待発表「ヘンデルとトーリーの文人たちーアーバスノット、ゲイ、ポープを中心に」, 第4回日本英文学会関西支部, 同志社大学新町キャンパス, 2009.12.20
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究補助金, [単独], 「ヘンデルと英文学」, 2009年度, 10万円

社会活動

学会役員等	●2004.4～2010.3 日本シェイクスピア協会 論文審査委員 ●2006.4～2010.3 日本英文学会関西支部理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 吉田 純子 YOSHIDA Junko / 英文学科 / 教授

専門分野	アメリカ文学
研究課題	アメリカ思春期文学の文化論的研究, アジア系アメリカ思春期文学の研究

教育活動

担当授業科目(大学)	Writing and Discussion(I)(Literary Studies), Gender and Literature, American Literature and History, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis,
担当授業科目(大学院)	Special Lecture on American Literature, Special Studies in American Literature(II)
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●「キャサリン・パターソンの『ワーキング・ガール』にみるフェミニストの主体構築 [ジェンダーと言語文化—少女・小説・ジェンダー]」, 奈良女子大学文学部研究教育年報 第六号, 奈良女子大学文学部, pp.29-36, 2009.12.31 ●[共著]◎吉田純子・赤松佳子・藤井佳子・高岡尚子, [ディスカッション]「少女たちの現実と未来」, 奈良女子大学文学部研究教育年報 第六号, 奈良女子大学文学部, pp.47-53, 2009.12.31 ●“Constructing a New Community of Chronotope in Park’s <i>A Single Shard</i>”, <i>Tinker Bell</i> 55, 日本イギリス児童文学会紀要, pp.95-108, 2010.2 ●「Katherine Paterson の Lyddie にみる曖昧なフェミニズム」, 『女性学評論』 第 24 号, 神戸女学院大学女性学インスティテュート, pp.1-19, 2010.3.31
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●“Constructing a New Community of Chronotope in Park’s <i>A Single Shard</i>”, International Research Society for Children’s Literature, Goethe Institute, Frankfurt, Germany, 2009.8.9 ●「Katherine Paterson 作品にみる“Wounded Healer”像—<i>Bridge to Terabithia</i>, <i>The Same Stuff as Stars</i> を中心に」, 日本イギリス児童文学会西日本支部, 西宮市大学交流センター, 西宮市, 2010.3.1
その他の研究発表、演奏	●「米児童文学作家キャサリン・パターソン作品にみる希望の表象」, 神戸女学院秋季公開講座, 2009.12.5
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●1998.4～2010.3 日本イギリス児童文学会・理事 ●2006.6～2009.6 Children’s Literature Association (International Board member)
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

備考 2008.9.28～2009.8.13 国内留学

氏名／所属／職名

栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 准教授

専門分野	理論言語学(音韻論・形態論)
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(I)(Language Studies), Writing and Discussion(I) (Language Studies), Introduction to English Linguistics, The Structure of the English Language(II), Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●“Morphological underspecification and cophonology in lexical variation”, <i>Current Issues in Linguistic Interfaces</i>. Vol. 2, Hankook Munhwasa, 2009.6 ●“Exceptional phenomena in Optimality Theory”, 『音声研究』第13巻第2号, 日本音声学会, 2009.8 ●“Palatalisability via feature compatibility”, <i>Phonology</i> 26(3), Cambridge University Press, 2009.12
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●“Morphological underspecification and cophonology in lexical variation”, Seoul International Conference on Linguistic Interfaces, Yonsei University, 2009.6.25, 招待講演 ●“Japanese light verb voicing as connective morpheme”, The 6th Workshop on Altaic Formal Linguistics, 名古屋大学, 2009.9.4 ●“Exceptions in Optimality Theory”, 日本英語学会, 大阪大学, 2009.11.15, 招待講演
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2007.4～現在 日本音韻論学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 David George McCULLOUGH / 英文学科 / 准教授

専門分野	Language Education
研究課題	Comparative Television Studies, New Media, Leadership Education

教育活動

担当授業科目(大学)	Introduction to Japanese Culture, Reading and Discussion(Ⅰ)(Global Studies), Writing and Discussion(Ⅰ)(Global Studies), Reading Writing and Discussion: A, English Workshop, Lecture and Discussion(Ⅲ): Global Studies, Advanced Writing, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●“Group Discussion and Language Learning: A Case Study Investigation of Learner Collaboration”, PhD Thesis, University of Newcastle, 2009.4.10
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.7.8 “British Cinema: Brave New Worlds”, Hyogo Kouza Open lecture
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.4-5 UK, University of Newcastle upon Tyne, Completion of PhD programme Attended supervision sessions and final defense of research.
-----------------------	--

氏名／所属／職名 田辺 希久子 TANABE Kikuko / 英文学科 / 准教授

専門分野	翻訳理論, 翻訳教育
研究課題	順送り・逆送りの訳の言語学的・歴史的考察, フレーズ表現と翻訳, 翻訳に対する翻訳者・読者の心的態度, ボランティア翻訳

教育活動

担当授業科目(大学)	Introduction to Japanese Culture, Translation for Interpreters (English to Japanese), Translation (English to Japanese), Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	翻訳の理論と実践Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●“A “Personal Attitude Construct” Analysis from the Experiences of Japanese Translator”, 『神戸女学院大学論集』第56巻第2号, 神戸女学院大学研究所, pp.17-33, 2010.1.20
学会発表	●“Japanese translators’ roles as cultural mediators: a Personal Attitude Construct analysis”, IATIS 2009: Mediation and Conflict: Translation and Culture in a Global Context, Monash University, Melbourne, 2009.7.9 ●「シンポジウム:日本における翻訳研究の課題と展望」, 日本通訳翻訳学会第10回大会, 金城学院大学, 長沼美香子(代表)・水野的・山田優, 2009.9.6 ●“Revealing How Japanese Translators View Their Own Social Roles”, International Symposium: Translation and Cultural Mediation, UNESCO hq., Paris, 2010.2.23
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2006～現在 日本通訳翻訳学会翻訳研究分科会幹事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2008.4～現在 NPO 法人語らいの家理事
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 Yolanda TSUDA / 英文学科 / 准教授

専門分野	女性学, 移民学, 人間安全保障, グローバリゼーション
研究課題	Gender, Migration, Borders, Globalization

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(I)(Global Studies), Writing and Discussion(I)(Global Studies), Reading Writing and Discussion: C, Lecture and Discussion(II): Global Studies, Advanced Writing(A), Advanced Writing(B), Fieldwork Methods, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●I take regular teaching methods courses.

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●ハバード大学ライシャウア日本研究所 研究員 ●2009.4～ 日本移民政策学会 理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.7 USA ●2009.11 Philippines, Attended the Beijing;15 Conference
-----------------------	---

氏名／所属／職名 和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 准教授

専門分野	イギリスロマン派文学
研究課題	S.T.Coleridge とプラトニズム, ドイツ観念論哲学との関係, 英文学と神話、聖書, イギリスロマン派文学と環境文学, エコロジー

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(I)(Literary Studies), Writing and Discussion(I)(Literary Studies), Thematic Studies of Literature, British Literature and History, Mythology and Literature, The Bible and Literature, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	English Poetry
教育活動上特記すべき事項	●英文学科1年生必修の2クラス(Intensive Reading, Critical Reading)用の共通テキストを他4名の教員と共に作成した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●(英文書評)“Tilar J. Mazzeo, <i>Plagiarism and Literary Property in the Romantic Period</i> ”, <i>Studies in English Literature</i> English Number 51, 日本英文学会, pp100-106, 2010.3.1
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「他文化=多文化への眼差し—コーレルリッジとロマン主義文学における異文化間交渉の位相」, 2009年度, 13万円 ●神戸女学院大学研究所研究助成金, [分担者], 「教養概念の人文主義的再検討」, 2008年度～2009年度, 150万円(総額)

社会活動

学会役員等	●2007.4～現在 関西コーレルリッジ研究会・庶務
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.11.18 イギリス, レスター大学との遠隔授業の準備と実施
-----------------------	--------------------------------------

専門分野	TESOL
研究課題	CALL, Meaningful communication, Library and information science

教育活動

担当授業科目(大学)	Communication in English, Current Issues in Japan, English Pronunciation A, Oral Reading A, Effective Speaking (Debate, Presentations), Effective Speaking (Drama, Speech-making), Advanced Writing (A), Advanced Writing(B),
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ©Kurtis McDonald・Patrick Foss, “Another look at first-year students’ English typing abilities”, <i>OnCUE Journal</i> 3(1), Japan Association for Language Teaching College & University Educators Special Interest Group, pp48-66, 2009.4 ●“Review of the book <i>Our Unique Planet</i>”, <i>The Language Teacher</i> 33(9), Japan Association for Language Teaching College & University Educators Special Interest Group, pp20-21, 2009.9 ●“Fostering independent language learning with Wikipedia”, <i>Proceedings of the Independent Learning Association 2007 Japan Conference: Exploring theory, enhancing practice: Autonomy across the disciplines. Available at http://independentlearning.org/ILA/ila07/files/ILA2007_026.pdf</i>, Independent Learning Association, 2009.10 ●“Found in Translations: Views from functionalism, conflict theory, and interpretivism in Friel’s Translations.”, <i>Kobe College Studies</i>, 56(2), Kobe College Research Institute, pp35-42, 2010.1
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●“Is touch typing training worth a try?”, 2009 JALT CALL Conference, Toyo Gakuen University, ©Kurtis McDonald, Patrick Foss, 2009.6.5-7 ●“Improving departmental communication with online discussion forums”, 2009 JALT CALL Conference, Toyo Gakuen University, 2009.6.5-7 ●“Coordinating departmental efforts with online discussion forums”, JALT CUE SIG 2009 Conference, Tezukayama University, 2009.10.17-18 ●“Supporting communities of instructors with online discussion forums”, 4th International Wireless Ready Symposium, Nagoya University of Commerce and Business Graduate School, 2010.2.19
その他の研究発表、演奏	●“How did I get here?”, Assembly Hour talk, 2009.7.3
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.7.8 “The powers of deduction” 2009 Hyogo-Koza Lecture Series

学外機関委員等	
その他社会活動上 特記すべき事項	

氏名／所属／職名 古庄 高 FURUSHO Takashi / 総合文化学科 / 教授

専門分野	教育学, 人間形成論
研究課題	アドラー心理学による人間形成論, 現代における学校教育, クリシュナムルティの思想と教育

教育活動

担当授業科目(大学)	総合演習, 教育原理, 教育実習Ⅰ, 教育実習Ⅱ, 基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	国際文化論(Ⅱ), 比較文化学特殊研究
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「ヴィゴツキーとアドラー、協同教育の周辺を探る」(指定討論者), 第6回日本協同教育学会, 神戸大学, 関田一彦・百合草禎二, 2009.10.17
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	美学, 芸術学
研究課題	18 世紀イギリスおよびヨーロッパ美学史, 近代日本美学史, 画像による人文学の可能性

教育活動

担当授業科目(大学)	美学(I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	比較思想(I), 比較文化学総合演習, 比較文化学合同研究 B, 比較文化学総合研究, 専門領域通訳特論(文化・芸術)II
教育活動上特記すべき事項	●美学研究会を主宰し、7 回の講演会を企画実施した。またベルクソン研究会を主宰し、学内外の専門家・院生に案内し、月に 1 度の割合で研究会を実施した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●“The Quest of Beauty against the Arrogance of Art”, <i>MUSEUM INTERNATIONAL</i> 244 (Vol. 61, No. 4), UNESCO, 2009.12 ●“La quête de la beauté contre l’arrogance de l’art”, <i>MUSEUM INTERNATIONAL</i> 244 (Vol. 61, No. 4), UNESCO, 2009.12
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●“The Quest for Beauty against the Arrogance of Art”, <What can Art still do?> (UNESCO, Pathway of Thought Meeting-Debate), UNESCO, Paris, 2009.6.25 ●「国学からの美学—洋学美学の助けなしに日本美学の学的成立の可能性に関する序論—」, 「東洋美学・東洋的思惟」を問う: 自己認識の危機と将来への課題, 国際日本文化研究センター, 2009.10.3 ●「間文化的美学の可能性——民族芸術と現代芸術の相克と総合」, シンポジウム「東北アジア芸術の伝承と将来の展望」(東北亜芸術之伝承与展望 學術研討会), 台湾南華大学, 2010.2.21 ●「日本美学の範疇論の非論理性」, 美学会西部会第 277 回研究発表会 企画 公開シンポジウム「美的カテゴリー論の新たな展開——多様な美意識を生きる/多文化・多言語の中の美的体験——」, 広島大学, 2010.2.27
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「国学からの美学」, 2009 年度, 30 万円

社会活動

学会役員等	●2007.4~2012.3 日本 18 世紀学会・監事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●1999.12~現在 UNESCO, “Pathway of Thought”委員
-----------------------	--

氏名／所属／職名 飯 謙 II Ken / 総合文化学科 / 教授

専門分野	キリスト教学, 旧約聖書学
研究課題	旧約聖書詩編の編纂史, ヘレニズム期ユダヤ教の教派, ユダヤにおける古代オリエントおよびギリシアからの思想的影響

教育活動

担当授業科目(大学)	初期神戸女学院, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文, キリスト教概説
担当授業科目(大学院)	キリスト教学
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「彷徨する詩人——詩編 139 編の構造と主題」, 『神戸女学院大学論集』第 56 巻第 1 号, 神戸女学院大学研究所, 2009.6
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●“MESSIAH, Program Notes”, <シャンテ> 創立 20 周年記念演奏会 MESSIAH, シャンテ, 2009.11.1 ●「聖書のエリヤとメンデルスゾーンの『エリアス』」, 林達次メモリアル演奏会プログラム, 京都・大阪ゲバントハウス合唱団, 2009.12.6 ●「みどりごが私たちに与えられた」, 『月刊チャペルアワー』No.269, 同志社大学キリスト教文化センター, pp.82-91, 2010.2.26
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2004.9～現在 日本基督教学会理事 ●2007.10～2009.10 日本旧約学会委員
公開講座、市民講座等での講演	●2009.9.12 Educating in the Digital Age:Discussion with Japanese and American Higher Educator, KCC-JEE Annual Meeting '09, Hotel Sheraton, Northbrook/Chicago, USA ●2009.10.2 ミッションステートメントについて考える, 関西学院研修会, 関西学院大学 ●2010.2.8 解放された人間の原像—女性大学のミッション, 神戸市シルバーカレッジ
学外機関委員等	●2003 年 5 月～現在 学校法人頌栄保育学院評議員
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.9.12 アメリカ, KCC 総会におけるシンポジウムのシンポジスト
-----------------------	--

氏名／所属／職名

飯田 祐子 IIDA Yuko / 総合文化学科 / 教授

専門分野	日本近代文学, ジェンダー研究
研究課題	語りにおける身体性, ジェンダーと日本近代の文化規範, 夏目漱石研究

教育活動

担当授業科目(大学)	日本近現代文学研究, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	日本文学特殊講義
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著]◎飯田祐子, 『コレクション・モダン都市文化 48 恋愛』, pp.611-666, ゆまに書房, 2009.9.25
学術論文	●「〈貧困〉におけるアイデンティティ—角田光代『エコノミカル・パレス』、佐藤友哉『灰色のダイエットココロ』を通して考える—」, 『日本近代文学』第 81 集, 日本近代文学会, pp.256-273, 2009.11.15
学会発表	●「恋愛と東京—漱石の場合」, Asian Studies Conference Japan, 上智大学, 2009.6.21 ●「個人的なことを政治的に考えるために」, 日本近代文学会, 青山学院大学, 2009.5.24
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2004.4～現在 日本近代文学会評議員 ●2004.4～現在 日本文学協会委員 ●2007.4～2010.3 日本近代文学会 関西支部 運営委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	経済理論, 経済政策
研究課題	「構造改革」と総括される政府の経済政策の検討, 現代日本経済のジェンダー視角からの検討, 東アジアの経済共同に対する「慰安婦」・歴史問題の影響の検討

教育活動

担当授業科目(大学)	Current Issues in Japan, キャリアを考える(仕事編), キャリアを考える(人生編), 経済学(国際経済を含む), 現代社会と経済学, 知への好奇心Ⅱ(戦争と平和), 比較経済論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●「慰安婦」問題での学生自身による各地での講演・発言の支援

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ◎門井文雄, 紙屋高雪, 『理論劇画 マルクス「資本論」』, かもがわ出版, 全 191 ページ, 2009.4 ●[編著] 憲法が輝く兵庫県政をつくる会, 『貧困のない兵庫をつくろう』, 日本機関紙出版センター, 全 64 ページ, 2009.6.18 ●[共著] 「慰安婦」問題と女性の人権を考える会, 『「慰安婦」問題と女性の人権』, かもがわ出版, p.59, 2009.11.1
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	<ul style="list-style-type: none"> ●論文:「資本主義の改革とアメリカ一國覇権主義の衰退」, 『季論21』2009 年春号(第 4 号), 本の泉社, pp.54-63, 2009.4.20 ●論文:「終焉に向かうアメリカ中心の世界」, 『女性のひろば』2009 年 5 月号, 日本共産党, pp.21-28, 2009.5.1 ●書評:「マルクスの理論の全体像ー革命家ゆえの革新と幅の広がり／不破哲三著『古典への招待(下巻)』」, 『前衛』2009 年 6 月号, 日本共産党, pp.179-180, 2009.6.1 ●論文:「『構造改革』とは何だったのか」, 『月刊・女性&運動』2009 年 6 月号, 新日本婦人の会, pp.6-9, 2009.6.1 ●学習論文:「【課外講座】 マルクス・恐慌・『資本論』ー経済危機とブームのなかで」, 『2009 年・月報／勤労者通信大学／基礎コース⑤』, 労働者教育協会, pp.2-9, 2009.6 ●学習論文:「大企業の社会的責任を考える」①～③, 「民主青年新聞」2009 年 11 月 2 日、9 日、16 日号, 日本民主青年同盟, 2009.11.2-16 ●講演録:「社会保障予算は本当にとれないのか」, 『福祉のひろば』2009 年 12 月号, 総合社会福祉研究所, pp.8-16, 2009.12.1 ●学習論文:「2010年、世界の変化と鳩山政権」, 『勤労協ニュース』388 号, 関西勤労者教育協会, pp.3-9, 2010.1.1 ●インタビュー:「今日の東アジアをどう見るか」, 『経済』2010 年 3 月号, 新日本出版社, pp.12-21, 2010.3.1
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.4.5 「憲法どおりの兵庫をつくろう」, 姫路・憲法県政の会, 姫路労働会館 ●2009.4.12 「『資本主義の限界』をめぐって」, 「科学の目」実行委員会, 東京都大向区民会館 ●2009.4.18 「現代にマルクスが生きていたなら」, 大人の寺子屋, プラネットアース(神戸元町) ●2009.4.25 「学生と学ぶ『慰安婦』問題」, 日本福祉大学9条の会, 日本福祉大学 ●2009.4.26 「社会保障予算はとれないのか」, 広島社会保障塾, 広島市中区地域福祉センター <p>他、年間約100回(詳細は個人ブログに掲載)</p>
学外機関委員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2002.9～現在 総合社会福祉研究所・理事 ●2007.3～現在 兵庫県自治体問題研究所・理事 ●2007.5～現在 労働者教育協会・常任理事
その他社会活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●基調報告・8.2(日) 原水爆禁止世界大会・科学者集会 「核兵器のない世界へーアジアからの視点」 兵庫県私学会館4F大ホール ●講演・9.4(金) 全国知的障害者施設家族会連合会 松江市松江東急イン 他多数

専門分野	社会福祉学
研究課題	セルフヘルプ運動と新しいソーシャルワーク実践, ソーシャルワーカーの機能, ソーシャルワーク実践とその方法

教育活動

担当授業科目(大学)	人間福祉学入門, 精神保健福祉援助技術総論, 精神保健福祉援助基礎実習, 社会保険福祉援助実習, 社会福祉援助技術現場実習指導, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	社会福祉学演習(II), ソーシャルワーク実習
教育活動上特記すべき事項	●講義のテキストを作成した。第3版である。教材の開発に関するレポートも作成した。

研究活動

著書・CD	●[共著]岡村・伊藤・新保, 『新・精神保健福祉論』, 中央法規出版, pp1-32, 2009.8 ●[単著]『セルフヘルプ運動と新しいソーシャルワーク実践』, 中央法規出版, pp370, 2010.3.31
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「精神保健福祉援助実習の学内授業の内容と展開」, 精神保健福祉援助実習報告書, 神戸女学院大学, pp.63-84, 2010.3
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所出版助成金, [単独], 「セルフヘルプ運動と新しいソーシャルワーク実践」, 2009年度, 150万円

社会活動

学会役員等	●1998.4～現在 精神科救急学会・評議員
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5 面接の技法, 夢野社会福祉法人, 夢野センター ●2009.8 逐語録の検討, 芦屋社会福祉法人, 芦屋施設 ●2009.8 ピアヘルパー, 堺市, 堺市こころのセンター ●2009.9 ゲームによる研修, どりー夢 ●2009.9 SST(社会生活技能訓練), 広島県, 広島県精神保健センター ●2009.11 アルコール依存症者の回復, 富山県, 富山県市民病院 ●2010.1 精神障害者などに対する消費面接相談, 姫路総合センター, 消費者相談協会 ●2010.1 事例の検討, 夢野社会福祉法人, 夢野センター ●2010.3 病の力, 大東市市民センター, アース ●2010.3 事例の検討, 大阪府, 吹田市市民センター
学外機関委員等	●1994年4月～現在 やなぎの里評議員 ●2000年4月～現在 神戸市精神保健福祉委員 ●2000年4月～現在 神戸市市民福祉調査委員会特別専門委員 ●2002年4月～現在 神戸市社会復帰施設連盟顧問 ●2002年4月～現在 浅香山記念会監事 ●2006年4月～現在 兵庫県消費生活相談支援専門家 ●2006年4月～現在 神戸市障害者施策推進協議会副会長 ●2006年4月～現在 しののめ会評議員

その他社会活動上
特記すべき事項

- 全国ピアヘルパー会への支援
- 関西ピアサポーターへの支援

氏名／所属／職名 小松 秀雄 KOMATSU Hideo / 総合文化学科 / 教授

専門分野	社会学
研究課題	現代の地域社会の諸問題, アクターネットワーク論の再検討, デジタル社会の社会学的再考

教育活動

担当授業科目(大学)	社会学概論, 地域社会学, 知への好奇心Ⅱ(戦争と平和), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●『岡田山論集(第十一号)』の「刊行によせて」、『2009 年度精神保健福祉実習報告書』の「発刊にあたって」等を執筆した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「地域社会における女性の役割」, 30万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●1995.3～現在 新修彦根市史・執筆委員
その他社会活動上特記すべき事項	●彦根市史編纂の現代史部会の執筆委員の立場で彦根市のパンフレット・公文書などの編集活動

氏名／所属／職名 藏中 さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 教授

専門分野	日本古典文学
研究課題	中古中世和歌文学における題詠のあり方, 中古中世和歌文学と漢籍との関連性, 歌題集成書の成立と展開

教育活動

担当授業科目(大学)	日本文化・文学入門, 日本語(Ⅰ)漢字, 日本文学講読(Ⅰ), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	日本文学演習
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●日本語教員養成課程の運営。 ●日本語教育実習簿改訂。 ●2010年度「日本語教育実習(国内)」のコーディネーター。

研究活動

著書・CD	●[共著] ◎米田明美・山上登志美, 『大学生のための日本語表現実践ノート 改訂版』, 風間書房, 2010.3.15
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●「定家「韻字四季歌」の詠作―「文集百首」との接点―」, 『水門』第21号, 勉誠出版, 2009.4.18 ●井上宗雄氏蔵『明題古今抄』翻刻, 『神戸女学院大学論集』第56号第1号, 神戸女学院大学研究所, pp.1-25, 2009.6
学会発表	●「『和歌組題集』の祖型をめぐって」, 平成21年度第55回和歌文学学会大会, 新潟・朱鷺メッセ, 2009.10.24-25
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●『古今和歌六帖』と『定家小本』, 科研費研究成果報告書『文字列データ解析システムの構築と平安中期歌語生成に関する研究』(研究代表者:福田智子), 2010.3
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C), [代表者(単独)], 「中世歌題集成書類の基礎的考察」, 2008年度～2010年度, 221万円 ●神戸女学院大学研究所研究助成金, [分担者], 「教養とは何か」, 2009年度, 140万円(総額)

社会活動

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2001.4～現在 中古文学会関西部会・運営委員 ●2006.11～現在 和歌文学会 委員
公開講座、市民講座等での講演	●2009.6.4-18 『源氏物語』をめぐって(計2回), いなみの学園
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	日本史
研究課題	東アジア海域世界の交流史, 海運・流通ネットワーク史, 近世日本の境界領域論

教育活動

担当授業科目(大学)	史料で探る日本の歴史, 日本史(Ⅱ), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	日本史演習, 比較文化学合同研究 A, 比較文化学特殊研究
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著]◎真栄平 房昭, 『沖縄県史 古琉球編』, 沖縄県教育委員会, pp.409-426, 2010.3.20
学術論文	●「琉球館の亡霊-戦争の記憶をめぐって」, 『うるまネシア』第 10 号, 21 世紀同人会, pp.13-21, 2009.5.15 ●「江戸幕府と琉球使節-東照宮参詣を中心に-」, 『琉球使節、江戸へ行く』, 沖縄県立博物館, pp.25-30, 2009.12.1
学会発表	●「台湾航路と沖縄-近代海運史の視点から-」, 2009 年度広島史学研究大会, 広島大学, 2009.10.24 ●「女性史から見た薩摩の琉球侵略」, 第 4 回沖縄国際学術会議, ソウル大学, 2009.11.3 ●「女性史から見た薩摩の琉球侵略」, 国際シンポジウム「日本にとって沖縄とは何か-沖縄史の三つの転換期を再考する」, 法政大学, 2009.12.19
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●論文:「薩摩藩の琉球在番奉行」(上)(下), 『沖縄タイムス』, 沖縄タイムス社, 2009.6.1・2009.6.8 ●論文:「敗者の想像力」, 『琉球新報』, 琉球新報社, 2009.6.12 ●論文:「女性史から見た薩琉関係」, 『南日本新聞』, 南日本新聞社, 2009.8.21 ●論文:「海を越えた唐物」, 『海が繋いだ薩摩-琉球』, 南さつま市坊津歴史資料センター輝津館, 2009.9.1 ●書評:「島津氏の琉球侵略」, 『琉球新報』, 琉球新報社, 2009.9.13 ●論評:「琉球・中国交渉史に関するシンポジウムに寄せて」, 『沖縄タイムス』, 沖縄タイムス社, 2009.10.16 ●論評:「戦争と文化財の略奪」, 『琉球新報』, 琉球新報社, 2009.11.13
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「国宝「尚家文書」の史料学的研究」, 2009 年度, 30 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5.9 薩摩の琉球侵略と女性史, シンポジウム「薩摩の琉球侵攻 400 年を考える」, 沖縄県立博物館 ●2009.6.28 女性史から見た薩摩と琉球(計 1 回), 第 10 回ウチナーグチ講座, 尼崎労働福祉会館 ●2009.7.4 琉球王国の海域アジア貿易, 活水女子大学講演会&長崎県民大学, 活水大学

公開講座、市民講座等 での講演	●2010.3.8 琉球の海外貿易とアジア, 琉球大学開学 60 周年事業・大阪シンポジウム, ホテル阪急インターナショナル
学外機関委員等	●2005 年 4 月～現在 国立歴史民俗博物館 新規展示計画委員
その他社会活動上 特記すべき事項	●自治体公民館での講演活動

海外での活動

海外での教育、研究、 大学運営、国際社会貢献	●2009.11.3 韓国, ソウル大学人類学科の国際シンポジウムで発表
---------------------------	--------------------------------------

専門分野	キリスト教神学, 宗教哲学
研究課題	キリスト教と日本の宗教との比較, キリスト教的修道, キリストの復活の使信

教育活動

担当授業科目(大学)	キリスト教概説, キリスト教思想史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●学生寮の夕拝の説教を3回担当した。 ●英文学科・環境バイオサイエンス学科のフレッシュマンキャンプの礼拝を担当した。 ●毎月のチャペルアワーニュースの執筆を担当した。 ●学内で聖書研究会を開催した。 ●学院点灯式で司会と説教を担当した。 ●卒業記念礼拝で司会と説教を担当した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●「キリスト教の神(その1)」, 『神戸女学院大学論集』第56巻第1号, 神戸女学院大学研究所, pp. 54-67, 2009.6.20 ●「復活のキリスト論」, 『日本カトリック神学会誌』第20号, 日本カトリック神学会, pp. 23-41, 2009.8.31 ●「キリスト教の神(その2)」, 『神戸女学院大学論集』第56巻第2号, 神戸女学院大学研究所, pp. 2-15, 2009.12.20
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2009.4～2010.3 日本キリスト教文化学会会計監査役
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野	現代アメリカ小説
研究課題	多分化社会におけるマイノリティの諸相

教育活動

担当授業科目(大学)	アメリカ研究, 英米文化・文学入門, Introduction to Japanese Culture, 外国語セミナー(英語Ⅱ), 対話-音楽から広がる知の世界, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「スーザン・ソントグの『火山の恋人』—キマイラの物語」, 『神戸女学院大学論集』第56巻第1号, 神戸女学院大学研究所, pp.22-33, 2009.6.20
学会発表	●「Susan Sontag の The Volcano Lover における語りの異種混交」, 日本アメリカ文学会関西支部月例会, 神戸女学院大学, 2009.6.20
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2007.4～現在 日本アメリカ文学会関西支部評議員 ●2009.4～現在 日本アメリカ文学会関西支部副支部長 ●2009.4～現在 日本アメリカ文学会代議員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野	ドイツ文学
研究課題	ヘルマン・ブロッホ, klassisch-Moderne の長編小説, 田園都市の思想と運動

教育活動

担当授業科目(大学)	ドイツ語(I)文法, ドイツ文学基礎ゼミ, 知への好奇心II(戦争と平和), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	比較文化・文学(II)
教育活動上特記すべき事項	●ドイツ語による読書会

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所総合研究助成金, [分担者], 「教養概念の人文主義的再検討」, 2009年度, 150万円

社会活動

学会役員等	●2009年度 日本独文学会・学会賞選考委員長
公開講座、市民講座等での講演	●2009.6.20 メンデルスゾーン家の人々, 神戸女学院公開講座, 神戸女学院
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 村上 直之 MURAKAMI Naoyuki / 総合文化学科 / 教授

専門分野	
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	メディアリテラシー入門, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	社会学演習(I)
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	英米文学, 批評理論, 文化学
研究課題	生きるための思想, 文学作品の文化学的構造分析

教育活動

担当授業科目(大学)	イギリス研究, メディアコミュニケーション演習, Introduction to Japanese Culture, Current Issues in Japan, Comprehensive English II, ワークショップⅣ(クリエイティブライティング), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●総合文化学科の1回生に配布する「レポートの書き方(基礎編)」の改訂(ベースとなる部分の作成も個人で担当)。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.26 アメリカ, ロックフォードカレッジとの交換留学制度(再)発足 ●2009.8.28 アメリカ, ケネソーステート大学での教育プログラム視察、交流活動の交渉 ●2009.8.3 アメリカ, カールトンカレッジ、マカレスターカレッジでのリベラルアーツ教育視察、交流活動の交渉 ●2009.9.1 アメリカ, セントオラフカレッジ、セントキャサリン大学でのリベラルアーツカレッジ教育視察、交流活動の交渉 ●2010.3.31 カナダ, ウォータールー大学での教育視察、セントポールズカレッジとの中期海外研修制度の交渉
-----------------------	--

氏名／所属／職名 内田 樹 UCHIDA Tatsuru / 総合文化学科 / 教授

専門分野	フランス現代思想, 映画論, 武道論
研究課題	ユダヤ教思想, 武道的身体論, 映画の構造分析

教育活動

担当授業科目(大学)	Introduction to Japanese Culture, キャリアを考える(仕事編), 対話-音楽から広がる知の世界, メディアコミュニケーション演習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	比較文化・文学(I), 比較文化合同研究 B
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] 柴田元幸・町山智浩ほか, 『オバマの英語徹底トレーニングブック』, アルク, pp.44-47, 2009.4.10 ●[単著]『下流志向』, 講談社, 既刊の文庫化, 2009.7.5 ●[単著]『こんな日本でよかったね』, 文藝春秋, 既刊の文庫化, 2009.9.10 ●[共著] 加藤典洋ほか, 『村上春樹『1Q84』をどう読むか』, 河出書房新社, pp.34-38, 2009.7.3 ●[単著]『日本辺境論』, 新潮社, 2009.11.20 ●[単著]『邪悪なものの鎮め方』, バジリコ, 2010.1.28 ●[共著] 积徹宗, 『現代霊性論』, 講談社, 2010.2.20
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●日本ユダヤ学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	社会福祉学
研究課題	アフリカの精神保健福祉, イギリスのソーシャルワーク

教育活動

担当授業科目(大学)	精神保健福祉論, 精神保健福祉援助基礎実習, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助演習, 基礎ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 文献ゼミ, 卒業論文
担当授業科目(大学院)	社会福祉学特殊講義(I), ソーシャルワーク実習
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●精神保健福祉士養成課程 4年生を対象に国家試験対策模擬試験を実施(2009年7月) ●実習先の指導者を招いて研修会を実施(2009年9月) ●精神保健福祉士養成課程 OG会・研修会(卒後教育)を実施(2009年9月) ●精神保健福祉士養成課程 4年生の実習報告会を実施(2009年11月)

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ◎藤本修・東牧子・荒賀文子・今西徹・大林千恵・金田知子・亀岡智美・弘田洋二・水田一郎・安村直己, 『きょうだい』, ナカニシヤ出版, pp.120-127. pp.178-187, 2009.7.1 ●[共著] 日本社会福祉士会・日本医療社会事業協会(編)岡田進一・金田知子・Tan Ngoh Tiong・岩崎浩三・佐々木誠二・笹岡眞弓・福山和女・羽生田俊・和田幸恵・広井良典・藤林慶子他, 改訂『保健医療ソーシャルワーク実践 I』, 中央法規, pp.22-45, 2009.9.1
学術論文	●「クライアントのリスク把握のための技法—精神保健福祉に焦点を当てて—」, 『ソーシャルワーク研究』, 相川書房, pp.31-39, 2010.1.31
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B), [代表者], 「紛争後のリベリアにおける薬物汚染の実態調査と薬物依存症者のリハビリテーション促進」, 2009～2012年度, 80万円 ●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「シエラレオネ共和国都市部の精神保健状況に関する複合的な研究」, 2007～2009年度, 40万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.7.3 新しい社会問題:薬物依存と精神障害, ひょうご講座(現代アフリカの変動を読む), 兵庫県民会館 ●2009.10.19, 2009.12.10 共に支え合う社会を目指して—精神障害者の地域生活の現状と課題—, 西宮市精神保健福祉ボランティア養成講座(2回), 西宮市総合福祉センター ●2010.3.26 地域移行支援事業を眺める, 西宮市精神保健福祉ボランティア交流会, 西宮市保健所
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、
大学運営、国際社会貢献

●2009.8.12～9.1 シエラレオネ, リベリア, 科研費による海外調査

●2010.2.27～3.16 シエラレオネ, OLGスクールにおける学生のインターンシップの引率、科研費による対外調査

氏名／所属／職名 宮田 道昭 MIYATA Michiaki / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	中国近代史
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	現代アジア地域研究(Ⅰ)(中国), アジア史研究, 日本アジア関係史, 知への好奇心Ⅱ(戦争と平和), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	文化基礎論
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 高橋 雅人 TAKAHASHI Masahito / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	倫理学
研究課題	古代ギリシア倫理思想, ヨーロッパ中世倫理思想, 現代応用倫理学

教育活動

担当授業科目(大学)	哲学, 倫理学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	比較思想(II), 比較文化学合同研究 B
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著]◎熊野純彦・高橋雅人ほか, 『日本哲学小史—近代100年の20篇』, 中公新書(中央公論新社), pp. 162-169, 2009.12.20 ●[単著]『プラトン『国家』における正義と自由』, 知泉書館, 2010.3.15
学術論文	●「ソクラテスと美のアイデアへの上昇」, 『古代哲学研究』XLI, 古代哲学会, pp.1-14, 2009.5
学会発表	●「現代における民族芸術の意義—和辻哲郎の文化論を手がかりに」, シンポジウム「東北アジア芸術の伝承と将来の展望」, 南華大学, 台湾, 2010.2.21
その他の研究発表、演奏	●「「線分」と「洞窟」——プラトン『国家』の射程」, 総合文化学科専門部会, 2009.11.25
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「古代ギリシア正義論の欧文総合研究—プラトン『国家』とその伝統—」, 2009年度, 10万円 ●日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「哲学と宗教の対話—ヘブライズム・キリスト教とヘレニズムの交錯」, 2009年度, 55万円 ●神戸女学院大学研究所総合研究助成金, [代表者], 「教養概念の人文主義的再検討」, 2009年度, 150万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 竹中 幸史 TAKENAKA Koji / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	フランス革命史、フランス近代史
研究課題	フランス革命期の政治結社の活動、ナポレオンに関するフランス人のイメージの変遷と政治利用

教育活動

担当授業科目(大学)	西洋史入門, 歴史学入門, ヨーロッパ社会史(Ⅱ), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●ゼミにおいてフィールドワークを行なった。岡田山から武庫川近辺までの西国街道を歩き、近隣の歴史を探るとともに、歴史学的発想・着眼点の重要性を指摘した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	●「「記憶の場」ーナポレオンの騎馬像はなぜ立ち続けるのか」, 大学研究所研究会, 2009.7.3
その他の著作、訳書等	●書評: 天野知恵子「子どもと学校の世紀」, 『史学雑誌』118 編 9 号, 史学会, pp.101-107, 2009.9.20
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2000.9.26 時間の歴史, 大学女性協会, 芦屋市民センター
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

田中 真一 TANAKA Shinichi / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	言語学, 音声学, 日本語学, 日本語教育学
研究課題	日本語および諸言語の韻律構造の解明, 基礎研究で得られた知見の日本語音声教育への応用方法, 方言音声, および, イタリア語音声と東京方言音声との対照研究

教育活動

担当授業科目(大学)	日本語教授法(Ⅰ)(日本語教育概論), 日本語教授法(Ⅱ)(日本語教育内容論), 日本語(Ⅱ)読本, 日本語学研究(Ⅱ), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	日本語学
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「大阪方言外来語のアクセントと式について」, 『日本言語学会予稿集』38号, 日本言語学会, pp.214-219, 2009.6.20
学会発表	●「イタリア語の二重子音に対する日本語話者・学習者の促音知覚」, 促音ワークショップ, 神戸大学, 2009.12.20
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会研究費補助金若手研究(B), [代表者(単独)], 「名古屋方言におけるプロソディーと世代差に関する対照言語学的研究」, 2007～2009年度, 200万円 ●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「日本語の促音に関する実験音韻論的研究」, 2009～2011年度, 1000万円 ●国立国語研究所共同研究・基幹型, [分担者], 「日本語レキシコンの音韻特性」, 2009～2012年度, 30万円

社会活動

学会役員等	●2009.4～2013.3 日本音韻論学会・事務局長
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2009.11～現在 神戸大学大学院人文学研究科・博士論文外部審査員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	イギリス文学
研究課題	ユートピア文学, イギリス・ロマン派

教育活動

担当授業科目(大学)	Introduction to Japanese Culture, ワークショップⅣ(クリエイティブライティング), 女性学(理論編), 外国語セミナー(英語Ⅰ), 比較文化特殊研究(Ⅳ), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 横田 恵子 YOKOTA Keiko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	福祉社会学
研究課題	労働のグローバル化・女性化と日本女性の国際移動，滞日アジア女性の支援に資する多文化ソーシャルワークの方法論の構築，医療現場における価値・倫理規範と医学部教育にかかわる問題

教育活動

担当授業科目(大学)	社会調査入門，社会調査計画法，社会調査実習，対話-音楽から広がる知の世界，Current Issues in Japan，基礎ゼミ，文献ゼミ，専攻ゼミ(I)，専攻ゼミ(II)，卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「日本の医療現場におけるインフォームド・コンセントの経緯と現状：薬害(血友病) HIV 感染の告知問題から問い直す」、『神戸女学院大学論集』第56巻第1号，神戸女学院大学研究所，pp.97-114，2009.06
学会発表	●“Facilitating an Empowerment Program for Asian Migrant Women in Japan: How Do We Manage a Multi-cultural Group in the Japanese Mono-cultural Setting?”，20th Asia Pacific Social Work Conference 2009, Auckland, New Zealand, 2009.11.13
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.9.26 Japanese Diaspora in Queensland, Japanese School of Languages and Comparative Cultural Studies, The University of Queensland, 2009.9.26
学外機関委員等	●2002.4～現在, NPO 法人 Center for Health and Migrants 理事
その他社会活動上特記すべき事項	●国立病院機構刀根山病院における、音楽学部アウトリーチ活動への協力

専門分野	国際人権法
研究課題	国際人権法における男女平等の確保, 国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止

教育活動

担当授業科目(大学)	家族と法, 現代社会と法, 女性と司法, 女性学(実践編), 法律学, 法律学(国際法を含む), 国際法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●2009年度卒業の学生が神戸大学の大学院への進学を希望したため、研究計画書の作成に対して助言を行い、試験対策を行った。学生は、大学院入学試験に合格し、進学した。

研究活動

著書・CD	●[共著] ◎初瀬龍平・松田哲・戸田真紀子, 『国際関係のなかの子ども』, 御茶の水書房, pp.196-222, 2009.7.7 ●[共著] ◎山下泰子・辻村みよ子・朝倉むつ子・戒能民江, 『コンメンタール女性差別撤廃条約』, 尚学社, pp.502-513, 2010.3.30
学術論文	●[共著] 多田茉莉絵, “THE AMENDMENT OF JAPANESE LAWS AND ITS CHALLENGES IN THE FIELD OF ANTI-TRAFFICKING IN PERSONS”, CONTEMPORARY LEGAL AND ECONOMIC ISSUES II, Josip Juraj Strossmayer University of Osijek Faculty of Law Osijek, Croatia, pp.199-210, 2009.7.20 ●[共著] ◎初瀬龍平・管英輝・池尾靖志・市川ひろみ他, 「子どもの権利条約による子どもの権利の確保」, 『子どもの安全保障』の国際学的研究—子どもの日常性の回復をめざして—, 平成19-21年度文部科学費補助金基盤研究(B)研究成果報告書, pp.269-280, 2010.2.7 ●[共著] ◎齋藤百合子・稲葉奈々子・吉田容子・矢作由美子, 「移民家族と子どもをめぐる国際法の動きと課題」, 『外国人を親にもつ児童の社会包摂に関する調査研究』, 平成21年度児童関連サービス調査研究等事業報告書, pp.83-89, 2010.3
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「子どもの安全保障」の学際的研究—子どもの日常性の回復をめざして—, 2008~2009年度, 3万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5.17 「女性に対する暴力～インドと日本の現状～」(パネリスト), ヒューマンライツナウ関西グループ主催, トーコーシティホテル梅田 ●2009.6.12 「奴隷にされない権利は保障されているか」, 女性学インスティテュート主催連続セミナー, 神戸女学院大学
学外機関委員等	●1994.12～現在 (財)世界人権問題研究センター第4部会嘱託研究員
その他社会活動上特記すべき事項	●人身売買禁止ネットワークの運営委員として活動

氏名／所属／職名 北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野	政治学, 国際関係論
研究課題	インド民主主義の変容, 在外インド人の市民意識, インド貧困女性の政治参加

教育活動

担当授業科目(大学)	現代国際社会論, 国際関係論, 市民のための現代社会・政治, 自然と人間, 質的調査法, 人権論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文,
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「マイクロファイナンスと陳情行動」, 『女性学評論』第24号, 神戸女学院大学女性学インスティテュート, pp.99-121, 2010.3
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「カルナータカ州の政権内部の権力闘争」, 『インド経済フォーラム』2009年第12号, (株)インド経済フォーラム, pp.13-14, 2009.12.10 ●「テランガナ地域の州昇格の動き」, 『インド経済フォーラム』2010年第1号, (株)インド経済フォーラム, p.13, 2010.1.12 ●「テランガナ問題に関する委員会の設立」, 『インド経済フォーラム』2010年第2号, (株)インド経済フォーラム, pp.12-13, 2010.2.16 ●「バンガロール近郊の土地収用をめぐる騒動」, 『インド経済フォーラム』2010年第3号, (株)インド経済フォーラム, p.17, 2010.3.10
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「南アジア系移民の政治動員における宗教の役割」, 2009年度～現在, 65万円 ●日本学術振興会研究費補助金若手研究(B), [代表者(単独)], 「南インド農村のマイクロファイナンスと女性の政治意識に関する基礎研究」, 2009年度～現在, 91万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2010.2.13～3.1 インド, マイクロファイナンスの貧困女性へのインタビュー調査 ●2010.3.8～17 イギリス, ロンドン郊外のダミル系移民コミュニティの参与観察
-----------------------	--

専門分野	作曲
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	和声学(Ⅱ), 対位法(Ⅰ), 対位法(Ⅱ), 管弦楽法, 作・編曲基礎実技(Ⅰ), 作・編曲基礎実技(Ⅱ), D. T. M. 基礎演習, 楽器論, 作曲 Minor(Ⅰ), 作曲 Minor(Ⅱ), 作品制作研究(Ⅳ), 作曲 Major(Ⅳ),
担当授業科目(大学院)	作品分析 B
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[単著] 無伴奏チェロのための『弦歌三章』, マザーアース, 2009.8.1 ●[単著] CD「であるとあるで 石黒晶女声合唱作品集」, ジョヴァンニ・レコード, 2010.3.1
学術論文	
学会発表	
演奏会	<ul style="list-style-type: none"> ●「わらべうたのカタログ」より「かおあそびうた」「ふとんのうみに」「そつとうた」「まんじゅう」「であるとあるで」, 宝塚少年少女合唱団第 34 回定期演奏会, 宝塚ベガホール, 2009.4.12 ●「扇めでたし」, 「ハッシャバイ・ソングス」より「ていんさぐぬ花」, 第 46 回京都合唱祭, 京都会館 第2ホール, 2009.5.30 ●「紀州うた拍子」より「トンボ」「くすぐり」「柿採り唄」, 第 20 回宮城県合唱祭, 多賀城市文化センター 大ホール, 2009.5.31 ●「コード・フォア・フラワーズ」, 独唱版「ハッシャバイ・ソングス」全曲, Making Music with Friends, 杉並公会堂 小ホール, 2009.6.1 ●「弦歌三章」, チャペルコンサート, 宇部市あすとぴあ 風のみえる丘フェリース, 2009.6.3 ●「ややこら眠れ」, 第 32 回全日本おかあさんコーラス大会 関西支部和歌山大会, 紀南文化会館大ホール, 2009.6.7 ●「ややこら眠れ」「であるとあるで」, 第 47 回兵庫県合唱祭, 神戸文化ホール, 2009.6.13 ●「まんだらうた」, 栗東文化芸術会館さくら 大ホール, 第 54 回滋賀県合唱祭, 2009.6.14 ●「であるとあるで」, 第 47 回兵庫県合唱祭, 神戸文化ホール, 2009.6.15 ●「紀州うた拍子」より「トンボ」「くすぐり」「柿採り唄」, 第 32 回全日本おかあさんコーラス東北支部大会, 天童市市民文化会館, 2009.6.16 ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」より「ややこら眠れ」「ていんさぐぬ花」, 第 14 回さやま合唱祭, 大阪狭山市文化会館 SAYAKA ホール, 2009.6.28 ●「これが私の優しさですーふたつの祈りー」, 第 20 回奏楽堂日本歌曲コンクール, 入賞記念コンサート, 旧東京音楽学校奏楽堂, 2009.7.18, ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」より, 第 2, 3, 4, 7 曲, 台北男声合唱団 ~コンサート in Kobe~, うはらホール, 2009.7.27 ●「ややこら眠れ」, 女声コーラスとソロの響宴, サンケイホールブリーゼ, 2009.8.17

演奏会	<ul style="list-style-type: none"> ●「ややこら眠れ」「であるとあるで」「まんだらうた」, 第 33 回全日本おかあさんコーラス全国大会, 愛媛県民文化会館メインホール, 2009.8.23 ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」全曲, プリムラコーラス第4回演奏会, アミュゼ 柏クリスタルホール, 2009.9.26 ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」より「ていんさぐぬ花」ほか, 第 30 回我孫子市合唱祭, けやきプラザふれあいホール, 2009.9.27 ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」全曲, みたかブルーコーラス 45 周年記念コンサート, 三鷹市芸術文化センター, 2009.11.19 ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」全曲, クール・クレール 2009, 宗次ホール, 2009.11.28 ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」全曲, エオリアン・クリスマスコンサート, 宝塚ベガホール, 2009.12.18 ●女声合唱版「ハッシャバイ・ソングス」より 3 曲, 第 16 回やましろ合唱フェスティバル, 宇治市文化センター大ホール, 2010.3.7
作曲、編曲	<ul style="list-style-type: none"> ●「これが私の優しさですーふたつの祈り」初演, 第 20 回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門 本選会, 旧東京音楽学校奏楽堂, 2009.5.24 ●「ほっぺたのはらに」「はみがきうた」書き下ろしレコーディング, CD「であるとあるで」所収, ジョヴァンニ・レコードよりリリース, 2010.3.1 ●「チュプ・チルキの呪文ーコントラバスとピアノのための」委嘱初演, Cavatina 中村公美 コントラバス・リサイタル vol.2, 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール 2010.3.21
その他の研究発表、演奏	<ul style="list-style-type: none"> ●「旅立ち」, アセンブリアワー 子どもの詩 歌曲披露コンサート, 2009.4.17 ●「つきのひかり」, 第 25 回子どものための七夕コンサート, 2009.7.4 ●「これが私の優しさですーふたつの祈り」, 専門研究会「サロンコンサート at めじらウヅジ」, 2010.2.20
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸女学院大学研究所体育芸術活動助成, [単独], CD「であるとあるで 石黒晶女声合唱作品集」, 2009 年度, 50 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.7.16,23, 音楽創作セミナー(計2回), インターカレッジ西宮, 西宮市大学交流センター
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.6.7 第 33 回全日本おかあさんコーラス関西支部和歌山大会, 紀南文化会館大ホール ●2009.6.14 第 32 回全日本おかあさんコーラス関西支部滋賀大会, 栗東文化会館さきら ●2009.7.28 第 22 回和歌山県高等学校声楽・ピアノコンクール ピアノ部門, 紀南文化会館小ホール ●2010.1.6 平成 21 年度和歌山市児童生徒文化奨励賞審査員, 和歌山市役所
学外機関委員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2006.4～現在 学校法人みどり学園理事 (非常勤)
その他社会活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●朝日カルチャーセンター新宿教室「女声合唱を楽しむ」教材採用(ハッシャバイ・ソングス), 2009 年 1 月～6 月

専門分野	指揮・作曲
研究課題	指揮, 作曲, 19 世紀の洋楽導入

教育活動

担当授業科目(大学)	オペラ実習, 管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 合唱(III) 合唱(IV), 指揮法
担当授業科目(大学院)	演奏芸術特論 I, 演奏芸術特論 II, オーケストラ特別実習, オペラ特別実習
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著] ◎沖田孝司, 『あなたに逢えてよかった』, OKITAレコーズ, 編曲を担当, 2009.6.15
学術論文	
学会発表	
演奏会	<p>●S.ジヨブリン:“The Easy Winners”、中村徹:「連弾のためのチャルダッシュ」(初演)、フォーレ:「ドリー」、チャイコフスキー:“くるみ割り人形”より「花のワルツ」【講演・演奏(ピアノ)】、神戸市立こうべ小学校オープンスクール土曜参観講演会「自閉症のあるピアニスト・徹(てつ)君と家族の歩みから」, 神戸市立こうべ小学校講堂, 2009.6.13</p> <p>●飯田正紀:「大学」関根弘の詩によるバリトン、女声合唱、クラリネット、打楽器のためのチャイコフスキー:“くるみ割り人形組曲”リムスキー=コルサコフ:「スペイン奇想曲」【指揮】、神戸女学院大学音楽学部定期演奏会, 兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール, 2009.12.1</p> <p>●中村徹:「連弾のためのチャルダッシュ」(初演)、フォーレ:「ドリー」、チャイコフスキー(中村徹・中村健編曲):“くるみ割り人形”より[小さな序曲]「花のワルツ」【講演・演奏(ピアノ)】、親子で楽しむクラシック中村徹・中村健ピアノコンサート, 八東体育文化センター遠見山アリーナ, 2009.12.23</p> <p>●S.ジヨブリン:“The Easy Winners”、中村徹:「連弾のためのハンガリー舞曲」(一部初演)、フォーレ:「ドリー」、チャイコフスキー(中村徹・中村健編曲):“くるみ割り人形”より「小さな序曲」「花のワルツ」【講演・演奏(ピアノ)】、大田市立仁摩小学校・中学校PTA合同講演会「父と子によるピアノコンサート in NIMA」, 大田市立仁摩小学校体育館(島根県), 2010.1.24</p>
作曲、編曲	<p>●「茶摘」「ふるさと」「夏は来ぬ」弦楽四重奏(喜多ちひろ弦楽カルテット)への編曲, ヒルトン大阪チャペルコンサート, ヒルトン大阪 アクア・ゴールドチャペル, 2009.6.21</p> <p>●チャイコフスキー:“くるみ割り人形”より「小さな序曲」、「花のワルツ」(ピアノ連弾への編曲:中村徹との共同編曲), 神戸女学院大学大学研究所 2009 年度後期音楽学科専門部会, 神戸女学院メジラウンジ, 2009.10.21</p>
その他の研究発表、演奏	●ウェーバー:歌劇「オベロン」序曲、ベッリーニ:歌劇「カプレーティ家とモンテッキ家」より「ああ、幾たびかあなたのために祈ったことか」、プッチーニ:歌劇「ラ・ボエーム」より ムゼッタのワルツ、「私が一人で街を歩けば」ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲(フルート合奏)【指揮】、神戸女学院大学音楽学部第 16 回サマーコンサート, 神戸女学院大学音楽館ホール, 2009.6.30

その他の研究発表、演奏	<ul style="list-style-type: none"> ●中村徹:「連弾のためのチャルダッシュ」、モーツァルト:連弾のためのソナタ K-188, B-dur、チャイコフスキー(中村徹・中村健編曲):“くるみ割り人形”より「小さな序曲」「花のワルツ」【講演・演奏(ピアノ)】、神戸女学院大学大学研究所 2009 年度後期 音楽学科専門部会, 神戸女学院E. ブラウン館メジラウンジ, 2009.10.21 ●神戸女学院大学クリスマス, 神戸女学院講堂, 2009.12.18 ●神戸女学院クリスマス, 神戸女学院講堂, 2009.12.18 ●モーツァルト:「コシ・ファン・トゥッテ」抜粋 【指揮・チェンバロ】、オペラ実習発表会, 神戸女学院講堂, 2010.2.17
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.6.6 メンデルスゾーンの世界 ～真夏の夜の夢～, 2009 年度春季公開講座 第1回, 神戸女学院講堂 ●2009.6.13 中村徹:「連弾のためのチャルダッシュ」(初演)・フォーレ:「ドリー」・チャイコフスキー:“くるみ割り人形”より「花のワルツ」【講演・演奏(ピアノ)】、神戸市立こうべ小学校, 神戸市立こうべ小学校講堂 ●2009.10.21 自閉症ってどんなん? 【講演・演奏(ピアノ)】、神戸女学院大学音楽学科後期専門部会, 神戸女学院E. ブラウン館 メジラウンジ ●2009.12.23 親子で楽しむクラシック, 中村徹・中村健ピアノコンサート, 八東文化体育センター遠見山センター ●2010.1.24 父と子によるピアノコンサート in NIMA, 大田市立仁摩小学校・中学校PTA合同講演会, 大田市立仁摩小学校体育館(島根県)
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.6 コンクール審査:NHK 全国学校音楽コンクール 兵庫県大会 中学校の部, 明石市民会館アワーズホール ●2009.8.18 コンクール審査:NHK 全国学校音楽コンクール 和歌山県コンクール 小学校の部 中学校の部, 和歌山市民会館小ホール ●2009.8.19 コンクール審査:NHK 全国学校音楽コンクール 和歌山県コンクール 高等学校の部, 和歌山市民会館小ホール
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 西 明美 NISHI Akemi / 音楽学科 / 教授

専門分野	声楽
研究課題	イタリアバロックの歌い方

教育活動

担当授業科目(大学)	声楽 Major(Ⅰ), 声楽 Major(Ⅳ), 声楽 Minor(Ⅰ), 声楽 Minor(Ⅱ), 声楽 Minor(Ⅲ), 声楽 Minor(Ⅳ), オペラ実習
担当授業科目(大学院)	副専攻特別実習, 演奏芸術特論Ⅰ, 演奏芸術特論Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	<ul style="list-style-type: none"> ●モーツァルト「レクイエム」, 湘南シティ合唱団第 12 回演奏会, 鎌倉芸術館, 2009.5.30 ●チレア「アドリアーナ・ルクヴルール」より「苦い喜び, 甘い責め苦し」・ヴェルディ「アイーダ」より「いとしい恋敵は～ああ死んでしまいそうだわ」, 大野和士のオペラレクチャーコンサート, 神奈川県立音楽堂, 2009.8.11 ●ビゼー「カルメン」 ハバネラ, セギディリア, ひとみ会, 札幌サンプラザ, 2009.8.15
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009 年前期 オペラって何? (計 13 回), 西宮市大学共通単位講座, 西宮アクタ大学交流センター ●2009.11.26 オペラを知ろう, 芦屋高校音楽室, 芦屋高校
公開レッスンでの指導	●2009.11.28 西明美<声楽>特別講義, 響流ホール
コンクール等の審査	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.7.26 旭川市新人音楽会オーディション, 旭川市大雪クリスタルホール音楽堂 ●2009.9.1-3 全日本学生音楽コンクール, ザ・フェニックスホール ●2009.10.26 全日本学生大阪大会本選, ザ・フェニックスホール ●2010.3.20 札幌・国際声楽コンクール(HEIMES), 札幌芸術の森
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	声楽
研究課題	オペラ, 歌曲, 宗教曲

教育活動

担当授業科目(大学)	キャリアを考える(人生編), キャリアを考える(仕事編), 対話-音楽から広がる知の世界, 音楽科教育法Ⅱ, 教育実習Ⅰ, 教育実習Ⅱ, 声楽 Major(Ⅰ), 声楽 Major(Ⅱ), 声楽 Major(Ⅲ), 声楽 Major(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	声楽実技Ⅰ, 声楽実技Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●各種コンクール、オーディション、他校への公開レッスン、公開講座など

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「高校生の発声について」, 和歌山発声学会, 和歌山市民会館, 2009.6.13
演奏会	<p>●オペラ「ラ・ボエーム」ミミ役, 関西二期会45周年記念公演「ラ・ボエーム」, アルカイク大ホール, 2009.5.31</p> <p>●「歌に生き、恋に生き」(トスカより)、落葉松, 久志会コンサート, エル・シアター, 2009.9.12</p> <p>●プロデュース: イタリア歌曲(古典～現代), イタリア歌曲の流れ(甘く、せつなく、はなやかに), いずみホール, 2009.11.6</p> <p>●プロデュース: メンデルスゾーンの二重唱曲集, 素晴らしき音楽仲間たち, ベガ・ホール, 2009.11.12</p> <p>●小さな空(武満遼)他, 管内少年コーラス大会, 浪速少年院, 2009.11.12</p> <p>●オペラ「トスカ」ハイライト(トスカ役)、日本歌曲(落葉松、悲しくなった時は、空)他, 和歌山市コーラス大会, 和歌山県民文化会館大ホール, 2009.11.15</p> <p>●「ある晴れた日に」(オペラ「蝶々夫人」)、早春賦、素敵な春に、夜明けの歌、マイウェイ、他, 齊藤言子文化功労章受章記念祝賀会, ホテルグランヴィア, 2010.1.24</p> <p>●プロデュース: オペラアリア、歌曲, 新春コンサート, ゆやホール, 2010.2.11</p> <p>●さくらの声、つばめに託して母の歌える(戦後初演), 大澤壽人スペクタクル, フェニックスホール, 2010.3.3</p> <p>●春の歌メドレー(早春賦、どこかで春が、うぐいす、春の小川、おぼろ月夜)、素敵な春に、私の大好きなお父様(ジャンニ・スキッキ)他, 女性のつどい, ホテルグランビア, 2010.3.20</p>
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	<p>●私の名前、旅立ち、あなたの優しい涙と微笑み, 金曜公開プログラム, 2009.4.17</p> <p>●巴里祭にちなみ「愛の賛歌」「ラスト・ダンスは私と」, 温情会, 2009.6.19</p> <p>●クリスマス讃美歌, キャロルを歌おう, 2009.12.11</p> <p>●素敵なお誕生日、クリスマスの夜, 学院クリスマス礼拝, 2010.3.19</p> <p>●メモリー、埴生の宿, 温情会, 2010.3.19</p>
その他の著作、訳書等	<p>●「ラ・ボエーム」, 二期会通信, 関西二期会, p.2, 2009.6</p> <p>●イタリア歌曲の流れ(古典～現代), 歌曲の流れシリーズプログラム, 関西二期会, 2009.11.6</p>

研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], オペラ「ラ・ボエーム」ミミ役(主役), 2009年度, 50万円
------------	--

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.10.29, 11.5, イタリア歌曲公開講座(計2回), 関西二期会オペラスタジオ, ミュージック・シュレー
公開レッスンでの指導	●2009.6.13 和歌山発声学会, 和歌山市民会館 ●2009.10.29 イタリア歌曲公開レッスン1, ミュージック・シュレー ●2009.11.5 イタリア歌曲公開レッスン2, ミュージック・シュレー
コンクール等の審査	●2009.4.11 日本演奏家コンクール, プレアホール ●2009.6.2 日伊声楽コンコルソ, 兵庫県芸術文化ホール ●2009.6.11 関西二期会オペラ公演キャストオーディション, 相愛学園 ●2009.8.7 関西二期会オペラスタジオオペラ試演会審査, コープこうべホール ●2009.8.14 大阪国際音楽コンクール, 兵庫県芸術文化ホール ●2009.8.20-21 NHK全国音楽コンクール, NHKホール ●2009.10.12 大阪国際音楽コンクール(グランドファイナル), 茨木クリエイトホール ●2009.11.1 関西二期会オペラスタジオ準会員オーディション, 相愛学園 ●2009.12.19 関西二期会オペラスタジオ予科日本歌曲審査, 大阪音楽大学 ●2009.12.22 関西二期会オペラスタジオ本科オペラ試演会審査, ピッコロシアター ●2010.2.28 関西二期会オペラスタジオ予科ソロ試験審査, ピッコロシアター ●2010.3.14 関西二期会オペラスタジオ入所オーディション, 相愛学園 ●2010.3.20 関西二期会オペラスタジオ本科修了オペラ審査, ピッコロシアター ●2010.3.27 関西二期会オペラスタジオ予科オペラ試演会審査, 中央青年会館ホール
学外機関委員等	●～現在 関西二期会 理事 ●～現在 関西二期会オペラ愛好会評議員 ●～現在 和歌山文化事業アドバイザー ●～現在 宝塚演奏家連盟運営委員
その他社会活動上特記すべき事項	●大阪矯正管区主催 管内少年コーラス大会審査、および演奏

氏名／所属／職名 澤内 崇 SAWAUCHI Takashi / 音楽学科 / 教授

専門分野	作曲, 音楽理論, ソルフェージュ
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	ソルフェージュ(Ⅰ), 和声学(Ⅰ), 和声学(Ⅱ), 和声学(Ⅲ), 作・編曲基礎実技(Ⅰ), 作・編曲基礎実技(Ⅱ), 楽式論, 作曲 Minor(Ⅰ), 作曲 Minor(Ⅱ), 作品制作研究(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●松蔭女子高模擬授業(11/19)

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●女声合唱曲「黄昏に」, プティ・タ・プティ 20 周年記念コンサート, 松方ホール, 2009.6.7
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.7.2・9, 作曲家はどのように作曲するか, 西宮インターカレッジ, 西宮アクタ
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●にしきた街舞台委員会委員

氏名／所属／職名 島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

専門分野	舞踊
研究課題	振り付け, 演出

教育活動

担当授業科目(大学)	アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), 舞踊レパートリークラス(I), 舞踊レパートリークラス, 卒業公演
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●“Here we are!”, サバレコンガラ公演, 兵庫県立芸術文化センター中ホール, 2009.7.24
作曲・編曲	●“Bardo”, SPIRIT, オランダ Schouwburg Arnhem, 2009.9.11 ●“Grace”, FLASHING LUCIDITY, 台北 NOVAL HALL, 2009.10.23-24
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	●2009.12.25-27 福岡市バレエ協会講習会, 小守バレエ団
コンクール等の審査	●2009.6.5 兵庫県高等学校ダンス大会, 姫路市民会館 ●2009.8.22-23, つくば国際バレエコンクール, つくば市立ノバホール
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.5.20 台湾, 台北国立芸術大学にて査察
-----------------------	-----------------------------

専門分野	ピアノ
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	ピアノ Minor(Ⅰ), ピアノ Minor(Ⅱ), ピアノ Minor(Ⅲ), ピアノ Major(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	器楽実技Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●2010.1.6 学生の為の試験試演会実施

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●千住明:詩編交響曲「源氏物語」より「桐壺」他, さくやこの花賞授与式, 大阪市公会堂, 2010.2.13
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●～現在 全日本ピアノ教育連盟関西支部運営委員 ●2008.10～現在 大阪国際音楽コンクール理事
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5.27 第19回兵庫県学生音楽コンクール課題曲講座, 出石ひぼこホール ●2009.5.29 第19回兵庫県学生音楽コンクール課題曲講座, 加古川オクダ楽器 ●2009.6.3 第19回兵庫県学生音楽コンクール課題曲講座, 豊岡市岡楽器店 ●2009.6.4 第19回兵庫県学生音楽コンクール課題曲講座, ヤマハ神戸店
公開レッスンでの指導	●2009.5.9 新響ソナタコンサートのための公開レッスン, 新響楽器オーパスサロン ●2009.8.24 才能教育研究会公開レッスン, 新響楽器オーパスサロン ●2010.3.7 才能教育研究会公開レッスン, 高槻市田中サロン
コンクール等の審査	●2009.5.17 姫路パルナソス新人オーディション, 姫路パルナソスホール ●2009.6.27 ABC新人コンサート, ザ・シンフォニーホール ●2009.8.10 全日本芸術コンクール, 神戸産業振興センター ●2009.8.27 兵庫県学生ピアノコンクール予選, 太子町あすかホール ●2009.8.23,10.8 大阪国際音楽コンクール, うはらホール ●2009.8.26 兵庫県独唱独奏コンクール, 神戸女学院大学音楽学部ホール ●2009.9.13,17,18,19,20,10.25 全日本学生音楽コンクール, 大阪フェニックスホール ●2009.10.12 大阪国際音楽コンクールグランドファイナル, 茨木市クリエイティブセンター ●2009.11.27 全日本学生音楽コンクール全国大会, 横浜みなとみらいホール ●2009.11.29 オクダ楽器YPC審査, 加古川ウェルネスパーク・アラベスクホール ●2009.12.13 和歌山市宮井楽器YPC審査, 宮井楽器 ●2010.1.11 才能教育研究会オーディション, 大阪難波学習センター

コンクール等の審査	<ul style="list-style-type: none"> ●2010.1.17 ヤマハYPC岡山鳥取地区大会, 倉敷芸文館 ●2010.3.26 来音会ピアノコンクール, 池田市民会館
学外機関委員等	●～現在 西宮市大学交流センター市民対象講座委員長
その他社会活動上 特記すべき事項	

専門分野	音楽学
研究課題	ピアニスト小倉末子(1891-1944)の再評価, 初期神戸女学院の音楽教育, 社会における音楽の役割

教育活動

担当授業科目(大学)	音楽によるアウトリーチ(講義), 音楽によるアウトリーチ(実習), 初期神戸女学院
担当授業科目(大学院)	楽書講読 I, 楽書講読 II, 副論文制作 I, 副論文制作 II
教育活動上特記すべき事項	●東京音楽大学の「アクト・プロジェクト」、昭和音楽大学の「アーツ・イン・コミュニティ」と本学音楽学部の「音楽によるアウトリーチ」で大学連携を組み、文部科学省平成 21 年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」に応募して採択された(3年間の支給総額約1億2千万円)。これに伴い、「ミュージック・コミュニケーション講座」開設(2010 年度新設)の準備として、インターネット・ビデオ会議システムを活用した3大学を繋いでのトライアル講座3回(11月11日は本学より配信、12月2日は昭和音楽大学から配信、1月13日には東京音楽大学から配信)を実施した。本連携に関する連絡は主にメールによっているが、やりとりしたメールの数はすでに千通を越えており、多くの時間とエネルギーを割く形になっている

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著]武石みどり・塩津洋子・辻浩美・藤本寛子, 「「ピアニスト」の誕生—大正期のピアノ事情」, 『音楽学』第 55 巻第2号(2009 年), 日本音楽学会, pp.151-153, 2010.3.5 ●シャーロット・デフォレストの楽譜:『ヴァーグナー楽劇選集』(ピアノ独奏用編曲版), 神戸女学院『学院史料』第 25 巻, 神戸女学院史料室, 2010
学会発表	●シンポジウム「ピアニスト」の誕生(コーディネータおよび研究発表), 日本音楽学会第60回全国大会, 大阪大学, 武石みどり・塩津洋子・辻浩美・藤本寛子, 2009.10.25
演奏会	●曲目解説, 神戸女学院大学音楽学部 2009 年度定期演奏会, 西宮市, 芸術文化センター, 2009.12.1
作曲、編曲	●「子どものための七タコンサート」プロデュース(第1部:472 名、第2部:316 名、計 788 名来場), 「子どものための七タコンサート」, 神戸女学院講堂, 2009.7.4 ●「子どものためのオルガン・コンサート」プロデュース(226 名来場), 「子どものためのオルガン・コンサート」, 神戸女学院講堂, 2009.10.17 ●「子どものためのクリスマス・コンサート」プロデュース(第1部:554 名、第2部:264 名、計 818 名来場), 「子どものためのクリスマス・コンサート」, 神戸女学院講堂, 2009.12.12.
その他の研究発表、演奏	●「子どもの詩コンクール」受賞作による歌曲披露コンサート(司会), 大学アセンブリ—アワー, 2009.4.17 ●「オルガニスト井上圭子さんに聞く」, 『アウトリーチ通信』第 14 号, 神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター, p.3-4, 2009.9.20 ●「今年度のアウトリーチ活動と今後の三大学連携プロジェクトについて」, 『アウトリーチ通信』第 14 号, 神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター, p.7, 2009.9.20 ●「信念貫き通したピアニスト、第一次・第二次大戦に翻弄された小倉末子」(記名記事), 『大阪朝日新聞』, 大阪朝日新聞社, 5 面(文化欄), 2009.10.30(夕刊) ●「音楽部卒業生としての一柳満喜子」, 『Veritas』第 42 号, 神戸女学院大学図書館, 2009.12.21

その他の研究発表、演奏	<ul style="list-style-type: none"> ●「ニューヨークのアウトリーチ活動から」, 『アウトリーチ通信』第 15 号, 神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター, p.6, 2010.3.20 ●「CEOCSM:音楽大学および音楽院における教育アウトリーチ担当者会議」(報告書), 『音楽系 3 大学による共同プロジェクト「音大連携による教育イノベーション、音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて」平成 21 年度研究報告書』, 東京音楽大学、昭和音楽大学、神戸女学院大学音楽学部, pp.15-16, 2010.3
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸女学院大学研究所総合研究助成金, [単独], 「明治期の音楽教育とピアニスト小倉末子」, 2009 年度, 30 万円 ●神戸女学院大学研究所総合研究助成金, [分担者], 「教養概念の人文主義的再検討」, 2009 年度, 150 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.7.10 「日本の洋楽導入と神戸」, 模擬授業, 兵庫県立御影高等学校
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	●2009.4～現在 文部科学省大学設置分科会音楽専門委員会委員
その他社会活動上特記すべき事項	●アウトリーチの履修生たちを引率して病院3件、幼稚園3園、小学校1校に音楽プログラムを届ける活動を行った。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2010.1.14 アメリカ(ニューヨーク、マンハッタン音楽院), 「音楽大学ならびに音楽院におけるアウトリーチ教育担当者会議」で本学におけるアウトリーチ教育の取組について発表し、大きな反響を得た。
-----------------------	--

氏名／所属／職名 山上 明美 YAMAGAMI Akemi / 音楽学科 / 教授

専門分野	シューマンとロマン主義の時代
研究課題	ブラームスの室内楽

教育活動

担当授業科目(大学)	ピアノMajor(Ⅰ), ピアノMajor(Ⅱ), ピアノMajor(Ⅲ), ピアノMajor(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	室内楽特別実習Ⅰ, 室内楽特別実習Ⅱ, 器楽実技Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●ソロサイタルへは可能な限り、ゼミ生以外の演奏も聞きに行くようにしている。演奏後のアドバイスも対応している。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●1982～現在 宝塚演奏家連盟委員 ●1999～現在 (財)日本ピアノ教育連盟関西支部運営委員
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	●2009.6.16 アドバイスレッスン, 名西高校 ●2009.8.20 公開レッスン, 夕陽ヶ丘高校
コンクール等の審査	●2009.4.4 カワイコンクール ピアノ部門 連弾部門, クレオ大阪東 ●2009.4.11 日本演奏家コンクール 一次予選, うはらホール ●2009.7.18 日本演奏家コンクール 二次予選, マリーホール ●2009.7.19 安川加寿子記念コンクール 関西予選, ミレニアムホール ●2009.7.24 兵庫県学生ピアノコンクール, 松方ホール ●2009.7.29 大阪国際コンクール 地区本選, 兵庫県芸術文化センター ●2009.8.18-19 宝塚ベガ学生コンクール 予選, 宝塚ベガホール ●2009.8.31 日本演奏家コンクール 東京本選, 関内フィリアホール ●2009.10.4 宝塚ベガ学生コンクール 本選, 宝塚ベガホール ●2009.10.8 大阪国際コンクール ファイナル, うはらホール ●2009.10.12 大阪国際コンクール グランドファイナル, クリエイトセンター ●2009.10.23 ショパン国際コンクールインアジア 関西地区大会 高校 大学 一般部門, ゆやホール ●2009.10.24 ショパン国際コンクールインアジア 関西地区大会 小学 中学部門, ゆやホール ●2009.11.22-23 (財)日本ピアノ教育連盟オーデション 大学部門, みつなかホール

コンクール等の審査	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.11.28-29 ショパン国際コンクールインアジア 広島大会, セシリアホール ●2009.12.6 大東楽器 YPA コンクール, 門真ルミエールホール ●2010.3.26 来音会ピアノコンクール, 池田アゼリアホール
学外機関委員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2009 宝塚ベガ音楽コンクール運営委員会
その他社会活動上 特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●ピアノフェスティバルでの全体講評

氏名／所属／職名 佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 准教授

専門分野	ピアノ
研究課題	音色とタッチの関わりについて、ピアノ演奏における腕の重さの活用と脱力について、2009年生誕200年を迎えるメンデルスゾーンの世界

教育活動

担当授業科目(大学)	ピアノ Major(Ⅰ), ピアノ Major(Ⅱ), ピアノ Major(Ⅲ), ピアノ Major(Ⅳ), ピアノ Minor(Ⅰ), ピアノ Minor(Ⅱ), ピアノ Minor(Ⅲ), ピアノ Minor(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	副専攻特別実習
教育活動上特記すべき事項	●インターネット会議システムを使った授業が将来的に可能かどうかを探るため、接続実験をモーツァルト音楽大学と数回行う。2010年4月の夏期講習会オーディションをこのシステムを使って行うことに決定。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	<ul style="list-style-type: none"> ●ベートーヴェン:ピアノトリオ「街の歌」・メンデルスゾーン:ピアノトリオ No.1 他(トリオフォンターナ), 岸和田音楽祭, 岸和田市立自泉会館, 2009.4.18 ●ベートーヴェン:ピアノトリオ「街の歌」・メンデルスゾーン:ピアノトリオ No.1 他(トリオフォンターナ), トリオフォンターナ名曲コンサート, 泉南市立サラダホール, 2009.4.19 ●メンデルスゾーン:「無言歌」より5曲(Pf)・「チェロソナタ No.2」他 (VC:元井あづさ), JTB カルチャーサロンメンデルスゾーン生誕200年, 梅田カワイピアノセンター, 2009.9.27 ●シューマン「子供の情景」・モーツァルト「ヴァイオリンソナタ K.454」・ドビュッシー「ヴァイオリンソナタ」・宮城道雄「春の海」 Vn:高橋真珠, サロンコンサート, モーツァルトサロン芦屋, 2010.1.6 ●シューマン「3つのロマンス」「幻想小曲集」「ピアノ四重奏曲 Op.47」「子供の情景」 Vn:アンドレアス 純 ヤンケ, Vla:中島悦子 VC: アドリアン ヤンケ, 佐々由佳里シューマンの世界2010, 岸和田市立浪切ホール, 2010.3.13
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	<ul style="list-style-type: none"> ●メンデルスゾーン: 真夏の夜の夢より(連弾)・ピアノトリオ No.1 (Pf:ジュゼッペ マリオッティ・Vn:辻井淳 VC:雨田一孝), 春季公開講座, 2009.6.6 ●モーツァルト:ヴァイオリンソナタ K.454, ブラームス:ヴァイオリンソナタ Op.78「雨の歌」 Vn:Paul Roczek, Paul Roczek コンサート, 2009.11.16 ●ブラームス:ヴァイオリンソナタ Op.78「雨の歌」・マスネー:タイスの瞑想曲・ Vn:辻井淳, 学科別集会, 2009.11.27
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5.26 ピアノでたどる名曲の旅「メンデルスゾーン 1」, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン梅田教室

公開講座、市民講座等での講演	●2009.6.30 ピアノでたどる名曲の旅「メンデルスゾーン 2」, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン梅田教室
公開レッスンでの指導	●2009.9.6 公開レッスン, カワイ梅田ピアノセンター
コンクール等の審査	●2009.7.29 コンクール審査:大阪国際コンクール 予選, 兵庫県立文化芸術センター ●2009.8.17 コンクール審査:奈良高校独唱独奏コンクール, 郡山城ホール ●2009.10.3,5,6 コンクール審査:摂津音楽祭予選, 摂津市民会館 ●2009.10.11 コンクール審査:大阪国際コンクール, クリエイトセンター ●2009.11.7 コンクール審査:摂津音楽祭本選, 摂津市民会館 ●2009.11.21,22 コンクール審査:ピアノ教育連盟オーディション(副主任), 神戸女学院大学 ●2009.11.28 コンクール審査:泉の森フレッシュコンサート, 泉の森ホール ●2010.2.14 コンクール審査:ヤマハジュニアコンクール, ゆやホール ●2010.2.27 アドヴァイザー:ピアノ教育連盟本選出場者の為の試演会, 千里ヤマハホール
学外機関委員等	●2002.4～現在 岸和田市文化財団 評議員 ●2005.4～現在 岸和田文化事業協会 理事 ●2006.4～現在 ピアノ教育連盟関西支部 運営委員 ●2007.4～現在 泉佐野音楽家クラブ 運営委員
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.8.20-29 オーストリア(ザルツブルグ), モーツァルテウム音楽大学夏期国際アカデミー視察。国際交流センターディレクター Roczek 氏と面会
-----------------------	--

専門分野	ヴァイオリン
研究課題	からだど楽器の一体化について、アンサンブルの極意, CD 録音

教育活動

担当授業科目(大学)	対話-音楽から広がる知の世界, オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 弦楽合奏(IV), 室内楽(I), 室内楽(II), 弦楽器 Major(I), 弦楽器 Major(II), 器楽 Minor(ヴァイオリン)(I), 器楽 Minor(ヴァイオリン)(II), 器楽 Minor(ヴァイオリン)(III), 器楽 Minor(ヴァイオリン)(IV)
担当授業科目(大学院)	室内楽特別実習II, 器楽実技II
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ◎辻井淳・藤井由美, CD「アレトゥーザの泉」(ヴァイオリン小品集), ISODA-TECHNOLOGY, 2010.3.10 ●[共著] ◎辻井淳・藤井由美・沖田・釈・雨田, CD「コルンゴルト ピアノ五重奏」, ISODA-TECHNOLOGY, 2010.3.10
学術論文	
学会発表	
演奏会	<ul style="list-style-type: none"> ●フランス:八重奏曲他, アンサンブルベガ, 兵庫県芸術文化センター・調布グリーンホール・東京文化会館・リゅーとぴあ・郡山市文化センター他, 2009.4.30, 5.1-5, 8.18-23, 2010.1.3, 1.9, 3.14 ●ロッシーニ:ソナタ他, 室内楽コンサート, 横浜聖公会, 2009.5.9 ●コルンゴルト:弦楽四重奏曲2番他, マイハート弦楽四重奏団, 呉市文化センター・廿日市すくらぴあ・テアトルシェルネ・サタケメモリアルホール, 2009.6.5, 6.27, 8.8, 9.5-6, 10.21, 11.23, 12.26 ●バッハ:カンタータ他, 京都バッハゾリステン, 洛陽教会・東梅田教会他, 2009.6.9, 7.21, 10.12, 12.23, 2010.3.28 ●ドボルザーク:交響曲第8番他, ヴィルトウオーゾオーケストラ, 名古屋芸術劇場・シンフォニーホール, 2009.7.2, 2010.1.4 ●フランス:八重奏曲他, アンサンブルベガ, ベガホール, 2009.9.19 ●パガニーニ:魔女の踊り他, 辻井淳バイオリンリサイタル, 佐倉聖書バプテスト教会・千里ニュータウンバプテスト教会他, 2009.9.20, 9.23, 11.3, 12.20 ●ビバルディ:四季他, 新日本フィルハーモニー, 人見記念講堂・オペラシティ, 2009.10.4, 2010.3.8 ●モーツァルト:協奏交響曲他, マイハート室内オーケストラ, 広島厚生年金他, 2009.10.20-21 ●ハイドン:交響曲67番他, 神戸市室内合奏団, 神戸文化センター, 2009.12.5 ●コルンゴルト:弦楽四重奏曲2番他, マイハート弦楽四重奏団, カザルスホール・広島県民文化センター他, 2010.2.3-4, 2.10
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	

その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●株式会社ティーワイ リミテッド, TYL サポートプログラム, [分担者], CD製作「コルンゴルト ピアノ五重奏」, 2008 年度～2009 年度, 100 万円 ●神戸女学院大学研究所 体育芸術活動助成金, [共同], CD「アレトウーザの泉」(ヴァイオリン小品集), 2008 年度～2009 年度, 50 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	ピアノ
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	ピアノ Major(Ⅰ), ピアノ Major(Ⅱ), ピアノ Major(Ⅲ), ピアノ Minor (Ⅰ), ピアノ Minor(Ⅱ), ピアノ Minor(Ⅲ), ピアノ Minor(Ⅳ), ピアノ Second Major(Ⅰ), リサイタル(Ⅰ), リサイタル(Ⅱ), リサイタル(Ⅲ), 対話-音楽から広がる知の世界
担当授業科目(大学院)	器楽実技Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	<ul style="list-style-type: none"> ●スピカコンサート No.132 ∞ピアニスト岡田将, 東京 JT アートホールアフィニス, 2009.5.16 ●五嶋みどり/旭川荘ミュージックアカデミー, 希望の星コンサート, 岡山 岡山シンフォニーホール, 2009.5.28 ●レクチャーコンサート・with 五嶋みどり, 山形・東京, 2009.5.29-31 ●カワイコンサート No.2124, 静岡 三島市民文化会館, 2009.6.5 ●カワイコンサート No.2125, 大阪 吹田市民文化会館, 2009.6.11 ●樺田真須子ソプラノリサイタル, 大阪 イシハラホール, 2009.9.6 ●磯絵里子ヴァイオリンリサイタルシリーズ第 2 回”ベルギーコレクション 2”, 東京 トッパンホール, 2009.10.16 ●岡田将ピアノリサイタル, 大阪 千里ヤマハホール, 2009.10.23 ●関西学院張記念館 岡田将ピアノリサイタル, 西宮 関西学院張記念館, 2009.11.15 ●チェロとピアノによる南海ギャラリーコンサート Vol.9, 大分 南海病院ギャラリーホール佐伯, 2009.11.22 ●音楽の散歩道 Vol.11 ルイス・クラレット&岡田将 チェロとピアノの夕べ, 宮崎 延岡総合文化センター, 2009.11.23 ●スピカコンサート No.135 ルイス・クラレット&岡田将, 東京 ヒルサイドプラザ, 2009.11.25 ●岡田将ピアノリサイタル, 静岡 マレキアーレ浜松, 2009.12.23 ●ミュージック・シェアリング ファンドレイジングコンサート, 東京 浜離宮朝日ホール, 2010.1.6 ●岡田将ピアノリサイタル, 岩国・山口 パストラルホール, 2010.2.14 ●ピティナ・ピアノステップトークコンサート, 大阪 千里ヤマハホール, 2010.3.7 ●スピカコンサート No.135 二重奏 玉井菜採(vl.) 岡田将(pf.), 東京 王子ホール, 2010.3.15 ●京都府文化賞受賞記念 玉井菜採ヴァイオリンリサイタル, 京都 府民ホール, 2010.3.20
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	●神戸女学院めぐみ会大阪支部会コンサート, 兵庫県立芸術文化センター(小), 2009.10.30

その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.2.17・3.17・4.14 バッハインヴェンション演奏付き指揮法 講座①②③(計3回), 千里ヤマハホール
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	●2009.8.25-26, 第22回九州・山口ジュニアピアノコンクール 本選審査, 北九州・響ホール ●2009.9.13・17・18, 第63回全日本学生音楽コンクール大阪大会(小学・高校の部) 審査, 大阪・フェニックスホール ●2009.9.19-22, 第15回フッペル鳥栖ピアノコンクール, 鳥栖市民会館
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	計算機工学
研究課題	授業支援システム, マルチメディア教材開発

教育活動

担当授業科目(大学)	文系のための数学入門, 情報科学基礎演習, 情報科学演習, 情報科学応用演習Ⅱ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ, 情報科学特論
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	●インターネット遠隔授業の技術的検証と課題研究, 2009年度 総合研究助成 成果報告会, 2010.3.23
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所 総合研究助成金, [分担], インターネット遠隔授業の技術的検証と課題研究, 神戸女学院大学研究所, 2009年度, 150万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.6.25 フランス, UNESCO 会議中継(ビデオ会議システム) 神戸女学院美学研究会 2009年度 第4回例会
-----------------------	---

専門分野	臨床心理学
研究課題	間主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成, 乳幼児期の発達の知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究, 発達臨床の視座から見た、環境への想像的認知と関わり

教育活動

担当授業科目(大学)	臨床心理学と人間, 発達臨床心理学, 臨床心理学, 臨床心理学実習Ⅲ(臨床中級実習)(講義を含む), キャリアを考える(人生編), 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	臨床心理学特別研究Ⅰ, 臨床心理学特別研究Ⅱ, 臨床心理学特論, 臨床心理基礎実習, 臨床心理査定演習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習
教育活動上特記すべき事項	●甲子園大学発達臨床心理センター主催第4回心理臨床セミナーでの講演「子育て支援」における発達臨床心理学的課題」とその講演記録の発行(甲子園大学発達臨床心理センター紀要第4号pp9-22)

研究活動

著書・CD	●[共著]◎山祐嗣・山口素子, 『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.150-161・pp.187-195, 2009.4.1 ●[共著] ◎石谷真一, 『大学院 GP「地域実践活動を創造できる臨床心理士の養成」活動報告書』, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, pp.3-20, 2010.3.31
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●大学院 GP プログラム「地域実践活動を創造できる臨床心理士の養成」2009年度活動報告, 『神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要』第11号, 神戸女学院大学心理相談室, pp.161-163, 2010.3.31 ●大学院 GP プログラム「地域実践活動を創造できる臨床心理士の養成」2009年度活動報告, 『ヒューマンサイエンス』, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, pp.1-3, 2010.3.31
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●2010.3.7 大学院 GP の事業の一環として、公開シンポジウムを開催

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.9.7-10 台湾, 台湾中原大学も教員および大学院生と本学の院生との学術交流
-----------------------	---

氏名／所属／職名 小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	臨床心理学
研究課題	スクールカウンセリングの実践的研究, 文章完成法による心理査定, 被害者支援

教育活動

担当授業科目(大学)	スクールカウンセリング論, 臨床心理学, 演習 I, 演習 II, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理学特論, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習, 人間科学合同演習 I・II
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●教員研修会講師。 ●学年主事として、学生、保護者との面談。

研究活動

著書・CD	●[共著]◎山祐嗣・◎山口素子・◎小林知博他, 『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp181-186・pp196-199・pp232-234, 2009.4.10
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	<ul style="list-style-type: none"> ●「大学生の現状と学生対応の学内連携」, 『学生相談室年報』第 19 号, 追手門学院大学学生相談室, pp20-33, 2009.12.4 ●「教職員のための学生対応ハンドブック 2010」(監修・編著), 神戸女学院大学カウンセリングルーム, 2010.3.27
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2007.8～現在 京都市学校問題解決支援チーム常任委員 ●2008.12～現在 京都市青少年活動推進協議会委員 ●2009.4～現在 京都市スクールカウンセラースーパーバイザー
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.9.7-10 台湾, 中原大学で臨床心理士養成カリキュラムについて協議、施設見学
-----------------------	--

専門分野	臨床心理学, 家族臨床心理学, グループワーク, 音楽療法
研究課題	調整的音楽療法の効果についての研究, 打楽器による能動的音楽療法プログラムの開発, 女性にとっての子どもの意味についての考察

教育活動

担当授業科目(大学)	臨床心理学, 音楽療法とコミュニケーション, 家族臨床心理学, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理学特別研究Ⅰ, 臨床心理学特別研究Ⅱ, 臨床心理査定演習
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●家族臨床心理学後期(毎回) コメントカードの利用による双方向授業を実施 ●演習Ⅰ、演習Ⅱ 前期 3年生と4年生の合同ゼミを別途実施し、4年生による研究経過発表と調査シミュレーションを実施 ●演習Ⅰ、演習Ⅱ、臨床心理専門演習Ⅰ、Ⅱ 前期後期各1回ずつゼミ生全員によるグループワークの実施 ●音楽療法とコミュニケーション 後期6回 オリジナルの音楽を用いた対人関係ワークの導入 ●臨床心理査定演習 前期3回 発見学習的手法による風景構成法実習 ●臨床心理専門演習Ⅰ、Ⅱ 前期2回、後期2回グループワークファシリテーター実習として、計画立案、事前準備、会場運営などすべてのオーガナイズスキルの体験的学習をおこなう ●大学院人間科学研究科 GP 委員を担当

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ◎山祐嗣・山口素子・小林知博編, 「クライアント中心療法」『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.138-144, 2009.4 ●[共著] ◎山祐嗣・山口素子・小林知博編, 「音楽療法」『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.205-207, 2009.4 ●[共著] ◎山祐嗣・山口素子・小林知博編, 「臨床心理士の活動と倫理」『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.225-.231, 2009.4 ●[共著] ◎伊藤良子・大山泰宏・角野善宏編, 「表象としての身体 一 家族布置技法の基礎としての身体一」『心理臨床関係における身体(京大心理臨床シリーズ)』, 創元社, pp.88-96, 2009.9
学術論文	●「プレイセラピーにおける「悪」の布置」(コメント論文), 『心理相談研究紀要』 第7号, 神戸親和女子大学心理・教育相談室, pp.73-75, 2009.4
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「電話相談について考える～共感の観点から～」(シンポジスト), 日本電話相談学会, 関西セミナーハウス, (シンポジスト)宮脇宏司、日高正宏、森田琢美、坂田憲次郎, 2009.8.29 ●「共感～音楽とイメージを用いて～」(学会研修会講師), 日本電話相談学会, 関西セミナーハウス, 2009.8.30 ●「激しいパニック症状を訴えた A さんの箱庭療法を中心に」(座長(司会)), 日本箱庭療法学会第23回大会, 佛教大学, 2009.11.15
その他の研究発表、演奏	

その他の著作、訳書等	<ul style="list-style-type: none"> ●「第一回心理相談室ウィーク講演会」報告、『大学院教育改革支援プログラム活動報告書』, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, p.8, 2010.3 ●「臨床心理士の地域実践に求められるもの～現状と課題～」報告、『大学院教育改革支援プログラム活動報告書』, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, p.17, 2010.3 ●「評価と課題」, 『大学院教育改革支援プログラム活動報告書』, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, p.28-30, 2010.3 ●巻頭言, 『心理相談室紀要』第 11 号, p.1, 2010.3
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.4.25 共感について～構造的傾聴～, 和歌山いのちの電話 全体研修会, 和歌山いのちの電話協会 ●2009.5.16 問題行動を家族の視点から読み解く, 名古屋いのちの電話養成講座, みこころセンター ●2009.6.6 Life Task に気づく, CIF カウンセリング研究会, 東梅田生涯学習センター ●2009.6.8 不登校のカウンセリング, 保育協会カウンセリングセミナー, ハートピア京都 ●2009.6.15 いじめのカウンセリング, 保育協会カウンセリングセミナー, ハートピア京都 ●2009.6.26-28 共感について, いのちの電話相談 全国研修会, 関西セミナーハウス ●2009.7.27 音楽による癒し I, 尼崎市カウンセリング講習会, 尼崎市立福祉厚生センター ●2009.8.3 音楽による癒し II, 尼崎市カウンセリング講習会, 尼崎市立福祉厚生センター ●2009.8.5 子どもと向き合っていますか, 亀岡家庭教育・PTA 連絡協議会, 亀岡総合福祉センター ●2009.8.7 生徒の心の理解と関わり ～教師のためのアサーティブネス～, 兵庫県私学連合会学校カウンセリング研究会 夏期カウンセリング研修会, ホテル竹園 芦屋 ●2009.10.31 システミック・コンステレーション ワークショップ I, CIF カウンセリング研究会, 東梅田生涯学習センター ●2009.12.19 システミック・コンステレーション ワークショップ II, CIF カウンセリング研究会, 東梅田生涯学習センター ●2010.1.23 システミック・コンステレーション ワークショップ III, CIF カウンセリング研究会, 東梅田生涯学習センター ●2010.3.6 システミック・コンステレーション ワークショップ IV, CIF カウンセリング研究会, 東梅田生涯学習センター
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●医療機関における臨床心理士のスーパービジョン

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.5.3-5.10 ドイツ, The 9th International Systemic Constellation Intensive Course での学術交流 ●2009.5.11-5.12 オーストリア, The 1st International Gathering (Int'l Congress of Systemic Constellation Association) での学術交流 ●2009.9.7-9.10 台湾, 中原大学での学術交流
-----------------------	--

専門分野	精神医学
研究課題	青年期精神医学, 精神療法

教育活動

担当授業科目(大学)	精神医学総論, 精神医学各論, 精神保健福祉援助演習, 精神保健福祉援助実習, キャリアを考える(仕事編), 心理学入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	臨床精神医学特論, 臨床心理基礎実習, 臨床心理地域実践実習, 精神医学特論
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ◎山祐嗣・山口素子・小林知博(編), 『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.12-21,122-130,161-168, 2009.4.10 ●[共著] ◎藤本修(編), 『きょうだいーメンタルヘルスの観点から分析する』, ナカニシヤ出版, pp.24-39,152-163, 2009.7.1 ●[共著] ◎岡崎祐士・神庭重信・小山司・武田雅俊(編), 『精神科専門医のためのプラクティカル精神医学』, 中山書店, pp.319-322, 2009.8.31
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●「解離性(転換性)精神障害(身体表現性障害)-支持的精神療法」, 『精神科治療学』, 星和書店, pp.122-123, 2009.10.26 ●[共著] ◎水田一郎・小林哲郎・石谷真一・安住伸子・井出草平・谷口由利子, 「大学生に見出されるひきこもりの精神医学的な実態把握と援助に関する研究」, 『厚生労働科学研究費補助金 こころの健康科学研究事業 思春期・青年期の「ひきこもり」に関する精神医学的研究 平成 21 年度総括・分担研究報告書』, 厚生労働省
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「家族病理を考えるーそれは本当に変わってきているのだろうか?」, 第 42 回近畿児童青年精神保健懇話会, 関西医科大学, 2009.8.29 ●「ヒステリー概念の臨床における有用性に関する再検討」, 第 32 回 日本精神病理・精神療学会, 岩手県民情報交流センター, ◎佐藤寛・水田一郎, 2009.9.24-25 ●「摂食障害フェスティバルで生まれるナラティブー多様な語りを「回復」に活かす」, 第 13 回摂食障害学会, 浪速人権文化センター, ◎水田一郎・町田英世・高橋美智子・千賀聡子・野村佳絵子・三井知代・生野照子・吉川悟, 2009.9.12-13 ●「摂食障害1(座長)」, 第 50 回日本児童青年精神医学会総会, 国立京都国際会館, 2009.9.30-10.2
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	<ul style="list-style-type: none"> ●私の研究「青年期精神医学と私」, 神戸女学院大学学報, 神戸女学院大学, p.49, 2010.3.16
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●厚生労働科学研究費補助金, [分担者], 「大学生に見出されるひきこもりの精神医学的な実態把握と援助に関する研究」, 2007 年度～2009 年度, 190 万円 ●神戸女学院大学人間科学部教育研究助成金, [分担者], 「大学生に見出される不登校・ひきこもりの実態把握と支援に関する研究」, 2009 年度, 80 万円

社会活動

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2000.4～2010.3 児童青年精神医学会・評議員 ●2000.4～2010.3 青年期精神療法学会・常任理事
-------	---

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2000.4～2010.3 近畿児童青年精神保健懇話会・世話人 ●2001.4～2010.3 児童青年精神医学会・認定医審査委員 ●2005.4～2010.3 神戸心身医学会・世話人 ●2009.12～2010.3 児童青年精神医学会・編集委員 ●2009.12～2010.3 児童青年精神医学会・医療心理師国家資格検討委員
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.7.31 心の悩みと心の病気，神戸女学院大学心理相談室(心相ウイーク)講演会，神戸女学院大学 ●2009.8.22 15 不登校学生をいかに支援するか～支援における連携・ピアサポートの意義を中心に～，神戸女学院大学カウンセリングルーム主催シンポジウム，神戸女学院大学 ●2009.12.16 不登校・ひきこもり，平成 21 年度こころの健康づくり対策研修会，全日空ゲートタワーホテル大阪 ●2010.2.19 大学生の不登校・ひきこもりーその実態と支援の試み，平成 21 年度こころの科学研究成果発表会，日経カンファレンスルーム ●2010.2.26 神戸女学院中高部事例検討会 講師・助言者，神戸女学院中高部，神戸女学院中高部
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 森永 康子 MORINAGA Yasuko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	生涯発達心理学、ジェンダー心理学
研究課題	日本におけるジェンダー問題:心理学の立場から、フェミニスト理論と科学

教育活動

担当授業科目(大学)	ジェンダーの心理学(生涯発達), キャリアを考える(人生編), 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著] ◎山祐嗣・山口素子・小林知博(編著), 『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp105-109, 2009.4.10
学術論文	
学会発表	●「大学生における「フォーカシング的態度」と自己効力感、ソーシャル・スキル、Locus of Control の関連について」, 日本教育心理学会第 51 回大会, 静岡大学, ◎土井晶子・森永康子, 2009.9.20 ●「高校生の社会参加意識(2) 社会科履修科目との関連」, 日本教育心理学会第 51 回大会, 静岡大学, ◎森永康子・武知優子, 2009.9.22 ●「高校生の社会参加意識(3) 社会参加意識と他者・地域・異文化への関わり、共感」, 日本教育心理学会第 51 回大会, 静岡大学, ◎武知優子・森永康子, 2009.9.22
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●『科学と社会的不平等』, 北大路書房, 2009.4.20
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成金, [単独], 「フェミニズムと心理学」, 10 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2010.3.10 大学でジェンダーを学ぶ意義, 金沢大学
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

備考 2009.10.1～2010.9.30 国内留学

専門分野	認知心理学
研究課題	コンテキストの高低という視点からみた西洋と東洋における認識の文化差についての研究, Postal Addresses as an Assay of Cultural Cognition, 推論機構の言語的実現とその解釈メカニズムに関する研究

教育活動

担当授業科目(大学)	心理行動科学実験実習, 認知心理学, 行動科学統計Ⅱ, 心理学入門ゼミ, 演習Ⅰ
担当授業科目(大学院)	心理統計法特論, 認知心理学特論
教育活動上特記すべき事項	放送大学 TV での放映(録画)

研究活動

著書・CD	●[共編著]◎山祐嗣・小林知博・山口素子 ほか, 『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.4-11,48-5, 2009.4.10
学術論文	
学会発表	●「後知恵バイアスと条件確率推論についての比較文化的研究」, 第7回 日本認知心理学会, 立教大学, ◎山祐嗣・Ken I. Manktelow・Hugo Mercier・Jean-Baptiste Van der Henst・Kyung Soo Do・川崎弥生・足立邦子, 2009.7.19-20 ●“Cognition and culture: Processing models for hindsight bias”, 4th London Reasoning Workshop, Birkbeck College, London, ◎Hiroshi Yama, 2009.7.27-28 ●“Cultural differences in hindsight bias”, 31st Annual Meeting of the Cognitive Science Society, Amsterdam, ◎Hiroshi Yama・Ken I. Manktelow・Hugo Mercier・Jean-Baptiste Van der Henst・Kyung Soo Do・Yayoi Kawasaki・and Kuniko Adachi, 2009.7.31-8.1 ●“Implicit cognitions and emotions toward foods.”, International Society for Research on Emotion, Leuven, ◎Sachiko Yamanaka・Yama Hiroshi・Yogo Masao, 2009.8.6-8
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A), [分担者], 推論機構の言語的実現とその解釈メカニズムに関する研究, 2007年度・2009年度～2010年度, 60万円

社会活動

学会役員等	●2008.11～現在 関西心理学会・常任委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2009.8～現在 日本学術振興会・特別研究員等審査会専門委員
その他社会活動上特記すべき事項	●放送大学 認知心理学概論 第12回放送出演(2006年～現在)

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.7.22 英国, Portsmouth 大学 H.Blank 博士講演会の企画・実施 ●2009.11～現在 米国, Kansas 州立大学との共同研究 ●2009.11～現在 UAE, Wollongong 大学 Duabi 校との共同研究 ●2009.12.15 英国, Wolverhampton 大学 K.I.Manktelow 教授遠隔授業 企画・実施 ●2010.1～現在 米国, Central Washington 大学との共同研究
-----------------------	--

専門分野	社会心理学
研究課題	潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究, 自己呈示尺度の作成, 潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係

教育活動

担当授業科目(大学)	社会心理学, 心理行動科学実験実習, 心理学入門ゼミ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, Current Issues in Japan
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●<教育方法の工夫>大講義でも毎回～数回に1度、学生にコメントや質問を書かせ、それらのうち良いコメントや重要な質問をプリントにして翌週配布し、その各々についてコメント・回答している。

研究活動

著書・CD	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ◎金政祐司・◎大竹恵子(編著者)ほか12名, 『健康とくらしに役立つ心理学』(第3章 自己・文化とこころの健康), 北樹出版, pp.32-44, 2009.4.1 ●[共著] ◎西垣悦代(編著者)ほか5名, 『発達・社会からみる人間関係』(第5章 自己と他者), 北大路書房, pp.71-95, 2009.4.10 ●[共著] ◎山祐嗣・◎山口素子・◎小林知博(編著者)ほか30名, 『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.42-44, 92-98, 2009.4.10 ●[共著] ◎大坊郁夫(編集委員長)ほか多数, 『社会心理学事典』(潜在的態度とその測定(第2章社会的認知・態度)), 丸善, pp.88-89, 2009.6.20 ●[共著] ◎吉田富二雄 ◎松井豊 ◎宮本聡介(編著者)ほか20名, 『新編 社会心理学[改訂版]』(第4章第5節 自己と文化), 福村出版, pp.85-95, 2009.12.25 ●[共著] ◎堀毛一也(編著者)ほか16名, 『現代のエスプリ「ポジティブ心理学の展開」』(ポジティブ認知の文化差), 至文堂, pp.152-164, 2010.3.1
学術論文	
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「潜在的・顕在的なタバコイメージが禁煙行動に及ぼす影響」, 日本社会心理学会第50回大会・日本グループ・ダイナミクス学会第56回大会合同大会, 大阪大学, 平井啓, 2009.10.10 ●“Influence of implicit and explicit self-esteem on the smoke-quitting patients' recognition on smoking and their situation.”, 6th Biennial Conference of the International Academy of Intercultural Research, University of Hawaii at Manoa, Hazama, A, & Hirai, K., 2009.8.16～8.19 ●IAT ワークショップ(4)・「臨床心理学的研究への適用」“企画者”, 日本心理学会第72回大会, 立命館大学, ◎潮村公弘、村上史郎, 2009.8.26～8.28
その他の研究発表、演奏	●「高齢者・若年者の潜在的・顕在的自尊心と社会的適応の関係」, 学科別集会, 2009.7.3
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所 国際学会出張補助, [単独], “Influence of implicit and explicit self-esteem on the smoke-quitting patients' recognition on smoking and their situation.”, 2009年度, 17万6368円

社会活動

学会役員等	●2009.4～2010.3 日本パーソナリティ心理学会編集委員
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5-9 社会心理学(計10回), 宮水学園マスターコース, 西宮市立教育会館
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.8.16-19 アメリカ, 6th Biennial Conference of the International Academy of Intercultural Research のシンポジウムで研究発表
-----------------------	---

専門分野	認知科学
研究課題	感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究

教育活動

担当授業科目(大学)	認知科学概論, 文系のための数学入門, 情報科学基礎演習, 情報科学演習, 情報科学応用演習 I, 人工知能論, 演習 I, 演習 II, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	情報科学特論
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ● Sc181(1), Sc182(2), Sc283(1)等の情報関係科目において, e-Learning システム(Moodle)を活用し, 教材の提示・学生とのコミュニケーション・課題の電子的な提出に活用した。また, WWW 上の資料やサンプルプログラム, プログラミング支援ツールを適宜追加・改訂し, 活用した。 ● 心理・行動科学科で実施のテーマ別プログラムにおいて, テーマ「認知と情報処理の科学」の該当科目を選定した。 ● 卒業論文の副査を 13 件務めた。

研究活動

著書・CD	● [共著] 山祐嗣・山口素子・小林知博・他, 『基礎から学ぶ 心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.53-60, 2009.4.1
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	● 2009.7.5 「知能」を人工的に作るとはどういうことか, ラスタホール 大人たちの科学サロン, 伊丹市立生涯学習センター(ラスタホール)
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	精神保健福祉
研究課題	地域コンフリクトの解消・共生

教育活動

担当授業科目(大学)	自然と人間, プレゼンテーション演習, 地域活性化総合実習, 地域健康論, 精神保健福祉援助基礎実習, 精神保健福祉援助演習, 精神保健福祉援助実習, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●講演 近畿地方部会保健師・看護師班兵庫地区研修会(本校開催)「求められているもの、そして期待されていること ～具体的関わりを振り返って～」 2009.12.10

研究活動

著書・CD	●[共著] ◎山祐嗣・◎山口素子・◎小林知博・水田一郎・武知優子・松永理恵・他 33名, 『基礎から学ぶ 心理学・臨床心理学』, 北大路書房, pp.99-104, 2009.4.1
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	●「コンフリクトと街づくり」, 専門部会／科別研究発表会, 2009.12.21
その他の著作、訳書等	●インタビュー: 「シリーズ 音楽の価値・効用性」, 『ミュージックトレード』9月号 第47巻, 株式会社ミュージックトレード社, 2009.9.1
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.12.5 心地よい音楽と気持ちのリフレッシュ, 第7回みなと ころの講座 大阪市港区保健福祉センター 社会福祉法人大阪市港区社会福祉協議会, 大阪市港区民センター
学外機関委員等	●1999.9～現在 財団法人 精神障害者社会復帰促進協会 理事 ●2002.7～現在 社会福祉法人 はづき福祉会 理事長 ●2006.9～現在 大阪市障害程度区分認定審査会 区合議体長 ●2006.10～現在 大阪市精神保健福祉啓発事業企画提案業者選定委員会 委員 ●2008.4～現在 大阪府精神医療審査会 委員 ●2009.8～現在 大阪市障害者会館あり方検討会 委員 ●2009.10～現在 阪神子どもの虐待防止ネットワーク「ほっと」運営委員 ●2009.11～現在 社会福祉法人 あすなろ福祉会 理事長
その他社会活動上特記すべき事項	●2009.6.7 米子市公会堂大ホール 鳥取県社会福祉協議会・NHK 米子支局 ドキュメンタリー映画「あぶあぶあの軌跡」(アズマクス制作/120分発達障害者の人々の社会参加～貢献活動に至る27年間(※出演)上映会及び講演 ●2009.11.29 第4回北海道ユニバーサル上映映画祭 函館市総合福祉センター ドキュメンタリー映画「あぶあぶあの軌跡」(アズマクス制作/120分発達障害者の人々の社会参加～貢献活動に至る28年間(※出演)上映会及び講演 ●2009.12.13 第5回兵庫県障がい者芸術文化祭, 姫路市市民会館, オープニングコンサート ●2010.3.14 阿倍野区民センター大ホール 大阪市阿倍野区人権啓発推進協議会ドキュメンタリー映画「あぶあぶあの軌跡」(アズマクス制作/120分発達障害者の人々の社会参加～貢献活動に至る28年間(出演)上映会及び講演

氏名／所属／職名 田島 孝一 TAJIMA Koichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野	音楽文化
研究課題	「指歩きピアノ奏法」の開発，マズローの欲求階層説と音楽活動および行動パターンとの対比，日本の西洋音楽教育法の改善

教育活動

担当授業科目(大学)	音楽概論，音楽文化論，音楽による自己表現，音楽療法とコミュニケーション，演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「日本人による西洋音楽の演奏傾向と言語特性の関係性およびその問題改善への試案～強弱アクセントとアウフタクトの視点から～」、『神戸女学院大学論集』第56巻第2号，神戸女学院大学研究所，pp67-85，2010.1.20
学会発表	●「日本人による西洋音楽の演奏傾向と言語特性の関係性～強弱アクセントとアウフタクトの視点から～」，第7回 日本音楽表現学会，宮城教育大学，2009.6.14
作曲、編曲	●依頼作曲「夙川宝保育園園歌」(作詞・作曲)，同保育園「生活発表会」，夙川宝保育園，2010.3.15
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	臨床心理学
研究課題	思春期・青年期の心理臨床的問題，人生における危機の心理的意味，心理療法におけることばと身体性

教育活動

担当授業科目(大学)	心身相関論，地域活性化総合実習，心理学入門ゼミ，演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究
担当授業科目(大学院)	臨床心理基礎実習，臨床心理実習，臨床心理地域実践実習
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●大学院生とOGとの事例検討合宿(みつば会)への参加 ●神戸女学院大、鳴門教育大、甲子園大、徳島文理大の4大学院合同事例合宿への参加 ●心身相関論(後期)ではコメントシートを活用し、すべての質問に対するリプライを毎回プリントにして返却、解説。紙上討論も実施。

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「心理臨床と身体—身体性の両義性および女性と身体について—」、『女性学評論』第24号，神戸女学院大学女性学インスティテュート，pp.21-42，2010.3.31
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.6-12 アメリカ，バーリントン市における環境教育への取り組みの視察 ●2009.9.7-10 台湾，台湾中原大学との国際学術交流
-----------------------	--

専門分野	動物生態学
研究課題	海岸砂丘動物群集の保全生態的研究, 管住性ハチ類による景観生態学研究, 熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形グモ群集の進化生態学研究

教育活動

担当授業科目(大学)	生物の適応と進化, 動物生態学, 生態学実習Ⅰ(講義を含む), 生態学実習Ⅱ(講義を含む), 環境保護論, 地域活性化論, 地域活性化総合実習, 入門ゼミ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究,
担当授業科目(大学院)	環境科学演習Ⅰ, 環境科学特別研究Ⅰ
教育活動上特記すべき事項	●ビオトープ管理士の資格試験を受験する学生に対して試験対策のセミナーを実施した。 ●学科で行っているアドバンスト・コースの授業を担当した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「ボルネオ島熱帯雨林の樹冠層におけるアリとアリ擬態グモ類の多様性構造」, 第69回 日本昆虫学会, 三重大学, 橋本佳明・遠藤知二・市岡孝朗, 2009.10.10 ● “Do biodiversity of ant-mimic spiders associate with ant biodiversity? – canopy-ground comparisons within Bornean tropical forest” , International Conference on Ants – 7th ANet, Cibodas Botanic Garden, Indonesia, Hashimoto. Y・Endo. T・T. Itioka, 2009.11.29-12.2
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●論文:「木津川川原における訪花性昆虫群集の季節推移」, 『木津川の総合研究Ⅱ』, 河川生態学術研究会木津川研究グループ, pp.165-182, 2009.3 ●報告:「環境と健康のために行動する女性科学者養成」プログラム2008年度の活動報告」, 『ヒューマンサイエンス』, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, pp.4-5, 2009.3.30
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5.13 昆虫のバイオロジー, シニア自然大学, 東梅田学習センター ●2009.5.16 自然観察会, シニア自然大学校, 神戸女学院大学 ●2009.10.18 箱石浜の蜘蛛と蜂の話, 京丹後市「みなと大浜～夕日ヶ浦ウォーキング」, 京丹後市久美浜町 ●2009.12.19 冬越し中の生き物を探そう, クリスマス・サイエンス体験, 神戸女学院大学
学外機関委員等	●2000～現在 兵庫県環境影響評価審査会委員 ●2005～現在 兵庫県生態系保全対策検討委員会委員 ●2005～現在 西宮市環境審議会委員 ●2008～現在 「コープの森・社家郷山」森林保全活動推進委員会委員

その他社会活動上 特記すべき事項	
---------------------	--

海外での活動

海外での教育、研究、 大学運営、国際社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.9.1-12 マレーシア, 熱帯雨林における生物調査 ●2010.3.6-11 タイ, 熱帯季節林における生物調査
---------------------------	--

氏名／所属／職名 張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野	環境科学
研究課題	化学物質の環境中での動態, 環境汚染物質の生物への影響評価, 環境汚染物質の処理

教育活動

担当授業科目(大学)	環境科学基礎実習(講義を含む), 自然と人間, 生態毒性学, 演習 I, 演習 II, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	環境化学特論 II
教育活動上特記すべき事項	●西宮高校生対象に対する講義

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著]◎Hiroya Harino・Nozomu Iwasaki・Takaomi Arai・Madoka Ohji and Nobuyuki Miyazaki, "Occurrence of antifouling biocides and fluorinated alkyl compounds in sediment core from deep sea : Suruga Bay, Tosa Bay, and Nankai Trough, Japan", <i>Archives of Environmental Contamination and Toxicology</i> 57, Springer, pp.661-669, 2009.5
学会発表	●"Antifouling biocides contamination in marine environment from Japan", World Ocean Conference, Indonesia, ◎Hiroya Harino・Nozomu Iwasaki・Takaomi Arai・Madoka Ohji・Sayaka Eguchi・Yoshikazu Yamamoto・Nobuyuki Miyazaki, 2009.5.11-15 ●「深海環境への防汚物質の進入」, ワークショップ「船底塗料と海洋環境に関する最新の話題」, 函館, 張野 宏也・岩崎 望・新井 崇臣・大地 まどか・宮崎 信之, 2009.11.5-6
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「船底防汚物質による海洋汚染」, 『瀬戸内海』 57, 瀬戸内海環境保全協会, pp.14-18, 2009.4
研究助成金の受領状況	●人間科学部研究助成金(神戸女学院大学人間科学部), [単独], 『港湾域における船底防汚物質の汚染実態と水生生物に対する影響に関する研究』, 2009年度, 60万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.10.8 水を考える, 女性インスティテュート学外講演会, 西宮市大学交流センター
学外機関委員等	●2009.4~2010.3 兵庫県未規制化学物質評価検討委員会 委員
その他社会活動上特記すべき事項	

専門分野	理科教育, 化学教育, 物理化学
研究課題	マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育

教育活動

担当授業科目(大学)	文系のための化学入門, 物理学入門, 物理学実習(講義を含む), 演習 I
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●「物理学入門」と「文系のための化学入門」の授業では, 指定した教科書以外にハンドアウトを作成し, 受講生に配布した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] ◎中川徹夫・大橋一隆・若月洋次・吉國忠亜, 「デユマ法によるマイクロスケールモル質量測定実験における浮力の影響」, 『神戸女学院大学論集』第 56 巻第 2 号, 神戸女学院大学研究所, pp.109-117, 2010.1.20 ●[共著] ◎吉國忠亜・岐山洋子・田中美紀・中川徹夫, 「高校化学におけるジブチルクレゾールおよびヒドロキシジブチルベンジルアルコールの酸素酸化反応」, 『群馬大学教育学部紀要 自然科学編』第 58 巻, 群馬大学教育学部, pp.57-64, 2010.2.15 ●[共著] ◎吉國忠亜・中川徹夫, 「出張講義および更新講習における化学授業の取り組み」, 『群馬大学教育実践研究』第 27 号, 群馬大学教育学部附属学校教育臨床総合センター, pp.71-77, 2010.3
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「モル質量測定実験を迅速化させる諸条件」, 日本理科教育学会第 59 回全国大会, 宮城教育大学, 2009.8.18-19 ●「神戸女学院大学における高校生を対象にしたマイクロスケール実験の実践授業 一種々の電池と爆鳴気」, 日本化学会第 90 春季年会, 近畿大学, 2010.3.26-29
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	<ul style="list-style-type: none"> ●紹介:「新入生のみなさんへ」, 『新入生のみなさんへ 2009』, 神戸女学院大学チャプレン室(宗教センター), 2009.4.1 ●紹介:「科学教育研究室の中川です」, 『学報』 No.156, 神戸女学院学報委員会, p. 7, 2009.7.7 ●報告書:「マイクロスケール実験を導入した高校化学教材の開発」, 『理科/環境教育助成 成果報告書』, 第 5 回, 日産科学振興財団, 2009.12 ●報告書:「グリーンケミストリー ー環境に配慮した科学をめざしてー」, 『ひらめき・ときめきサイエンス 業務完了報告書』, 日本学術振興会, 2009.12
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), [代表者], 「理科に対する学習意欲を向上させるマイクロスケール実験教材の開発と改良」, 2009 年度, 104 万円 ●日産科学振興財団 理科/環境教育助成, [代表者], 「マイクロスケール実験を導入した高校化学教材の開発」, 2008 年度~2009 年度, 40 万円 ●日本学術振興会 ひらめき・ときめきサイエンス, [代表者], 「グリーンケミストリー ー環境に配慮した科学をめざしてー」, 2009 年度, 39 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.6.30 環境にやさしい科学実験とは 「マイクロスケール実験への招待」, 神戸女学院大学アドバンスコース, 神戸女学院大学 ●2009.8.4,10.24, グリーンケミストリーとマイクロスケール実験, 種々のマイクロスケール実験(計2回), ひらめき・ときめきサイエンス(日本学術振興会), 神戸女学院大学 ●2009.8.31, マイクロスケール実験とルシャトリエの法則, いろいろな電池, 理科/環境教育助成(日産科学振興財団), 神戸女学院大学 ●2009.11.17, 環境に優しいマイクロスケール実験 「さまざまな電池を作ろう」, 高大連携連続講座, 神戸女学院大学 ●2009.11.28, 環境問題を配慮した新しい理科実験 「マイクロスケールによる化学実験の体験講座」, 第3回 マイクロスケール実験とルシャトリエの法則, 京都教育大学公開講座, 京都教育大学
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●兵庫県立西宮高等学校特別非常勤講師, 2009年度

専門分野	健康医学
研究課題	細胞のストレス応答, 動脈硬化

教育活動

担当授業科目(大学)	バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 生命の科学実習(講義を含む), 人体の構造と機能, 健康医学, 病気の細胞生物学, 地域活性化総合実習, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究,
担当授業科目(大学院)	人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ, 健康医学特論, 健康科学演習Ⅰ, 健康科学特別研究Ⅰ, 専門領域通訳特論Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●ESDプログラムの準備 ●日本学生支援機構留学生奨学金の確保

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「神戸女学院大学での体験型実習を利用した高大接続の試み」, 『神戸女学院大学論集』第56巻第1号, 神戸女学院大学研究所, pp.115-126, 2009.7.20
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「地域からESDを推進する女性環境リーダー」, 科学技術振興調整費シンポジウム「世界に羽ばたく環境リーダー」, 東京大学, 2009.11.30 ●「血管内皮細胞の低グルコース負荷モデルにおける細胞障害の検討」, 第18回インターハート研究会, 東京大学, 曾根崎智子, 2010.2.20 ●「虚血性心疾患発症に及ぼす温熱負荷の影響」, 第9回糖尿病と循環器疾患研究会, パシフィコ横浜, 平田信恵, 2010.3.6
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸女学院大学人間科学部教育研究助成, [単独], 「虚血性心疾患に及ぼす温熱負荷の影響」, 2009年度, 68万円 ●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「虚血性心疾患発症に及ぼす温熱負荷の影響」, 2009年度, 30万円

社会活動

学会役員等	●2008.12.1～2010.11.30 大学保健協会・評議員
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.3 マヒ組織標本の観察, 高校教員対象サイエンス体験, 神戸女学院大学 ●2008.8.25 マウスの系統解剖, 高大連携講座(県立西宮高校), 神戸女学院大学 ●2009.10.1 子どもと感染症, まちの寺子屋師範塾, 神戸女学院大学
学外機関委員等	●2009.4～2010.3 大学基準協会・大学評価委員会第1群委員
その他社会活動上特記すべき事項	●兵庫県立西宮高等学校特別非常勤講師

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	●2009.8.6-11 アメリカ, バーリントン市、バーモント大学視察
-----------------------	--------------------------------------

専門分野	植物生態学
研究課題	東播磨における禿げ山の植生的研究, 西宮市の植物相の研究

教育活動

担当授業科目(大学)	自然観察入門, 植物生態学, 生態学実習 I (講義を含む), 生態学実習 II (講義を含む), 地球生物圏の科学, 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●理科教職課程の申請業務

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著] 野崎玲児・熊取谷薫・北川智美・西原光恵, 「神戸女学院岡田山キャンパスの高等植物相(4)各論第 4 部--種子植物門、被子植物亜門、単子葉植物綱、補遺」, 『神戸女学院大学論集』 第 56 巻第 1 号, 神戸女学院大学研究所, pp.127-151, 2009.6
学会発表	●「雑木林の自然史-ナラ林の生態系を考える-」, 関西自然保護機構総会, 大阪市立自然史博物館, 2010.3.7
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「神戸女学院岡田山キャンパス自然環境学術調査報告書」, 神戸女学院, p46, 2010.1
研究助成金の受領状況	●西宮市, [代表者(単独)], 岡田山植生等学術調査, 2009 年度, 70 万円

社会活動

学会役員等	●2005.4~2010.3 植生学会・運営委員 ●2008.4~2010.3 植生学会・編集委員長 ●2008.1~2010.3 関西自然保護機構・運営委員
公開講座、市民講座等での講演	●2009.7.13 自然観察指導, 西宮市立甲東小学校3年生環境学習事業, 西宮市上甲東園天神社 ●2010.3.3 自然観察指導, 西宮市立甲東小学校3年生環境学習事業, 西宮市上甲東園天神社 ●2010.3.20 どんぐりのひみつ, 環境・バイオサイエンス学科子どもサイエンス体験教室, 神戸女学院大学理学館
学外機関委員等	●2005.4~2010.3 西宮市甲山周辺環境保全連絡協議会委員 ●2009.6.29~2010.3.31 兵庫県貴重な野生生物等(植物群落)専門委員会委員
その他社会活動上特記すべき事項	●甲山湿原保全事業現地視察・指導(2009.11.9, 2010.2.16)

専門分野	応用生命科学
研究課題	微生物を利用した環境修復, 酵母を用いた有用物質の生産, 動物細胞を用いたメタボリックシンドローム, 脂肪由来の幹細胞を用いた再分化

教育活動

担当授業科目(大学)	自然と人間, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 微生物学実習(講義を含む), 食品環境学, バイオテクノロジー概論, 応用微生物学, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	応用生命科学特論
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●週1回 バドミントン部の指導 ●上級バイオテクノロジー認定試験のテキストの作成 ●エントリーシート の書き方に関する個人指導(ゼミ生) ●調理を取り入れた食と健康の実践演習(ゼミ生)

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] 前田美和子, 研究ノート「メタボリックシンドローム発症のメカニズムと予防」, 『ヒューマンサイエンス』 No.13, 神戸女学院人間科学研究科, pp.72-75, 2010.4
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●“Effect of carboxylates on triglyceride accumulation and a TNFα production in mouse cells”, APBioChEC'09, Kobe Convention Center, Kobe Japan, ©Miwako Maeda・Minori Mimura, 2009.11.24-28 ●“Oil degradation in soil by a hydrocarbon assimilation yeast”, <i>Yarrowia lipolitica</i>, APBioChEC'09, APBioChEC'09, Kobe Convention Center, Kobe Japan, ©Mayu Fukui・Shinji Shiomi・Naoki Tamura・Tomohisa Katsuda・Hideki Yamaji, 2009.11.24-28 ●“Production of glutathione by using <i>Yarrowia lipolytica</i> enhanced the activity of glutathione synthetase”, APBioChEC'09, Kobe Convention Center, Kobe Japan, Emi Harada・Risako Nabeshima, 2009.11.24-28 ●“Glutathione biosynthesis by <i>Yarrowia lipolitica</i> showing high activity of glutathione synthetase”, The 3rdSCEJ/SSCCI Joint International Conference on Chemical Engineering, Osaka Science & Technology center, Osaka, Japan, Emi Harada, Risako Nabeshima・Asako Tomoda, 2009.12.2 ●「脂肪由来の細胞 C3H10T1/2 から骨芽細胞への分化を誘導する因子の探索」, 第8回 最先端バイオテクノロジー発表会, 大阪市立大学, ©渡辺歩未・三野沙緒里・前田美和子, 2010.2.17
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	<ul style="list-style-type: none"> ●“Abstract: Effect of carboxylates on triglyceride accumulation and a TNFα, production in mouse cells”, <i>J. Biosci. Bioeng.</i> Vol 108, ELSEVIER, S34, 2009.1 ●“Abstract: Oil degradation in soil by a hydrocarbon assimilation yeast, <i>Yarrowia lipolitica</i>”, <i>J. Biosci. Bioeng.</i> Vol 108, ELSEVIER, S93, 2009.1 ●“Abstract: Production of glutathione by using <i>Yarrowia lipolytica</i> enhanced the activity of glutathione synthetase”, <i>J. Biosci. Bioeng.</i> Vol 108, ELSEVIER, S124, 2009.1
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「<i>Yarrowia lipolytica</i> を用いた廃油脂の分解と有効利用」, 2009年度～2010年度, 30万円 ●神戸女学院大学人間科学部教育研究助成金, [単独], 「メタボリックシンドロームの予防に効果的な物質の探索」, 2009年度～2010年度, 80万円

社会活動

<p>学会役員等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●2005.4～2009.3 化学工学会関西支部 常任幹事 ●2007.4～2009.3 化学工学会関西支部 国際交流委員 ●2009.4～2011.3 化学工学会 代議員
<p>公開講座、市民講座等での講演</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.1 食べるダイエットと食べないダイエット, ミニ講義(午前)・オープンキャンパス, 神戸女学院大学 ●2009.8.1 微生物をもっと知ろう, ミニ講義(午後)・オープンキャンパス, 神戸女学院大学 ●2009.10.15 肥満とダイエットは体にどのような影響を与えているのか 一体のなかで起こっていることまで理解しよう, まちの寺子屋市師範塾, 神戸女学院大学
<p>学外機関委員等</p>	
<p>その他社会活動上特記すべき事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア:松が丘小学校主体のスポーツクラブ(松が丘 21):バドミントンのコーチ ●第7回最先端バイオテクノロジーセミナーの企画・運営。司会 ●APBioChEC'09: Conference Committee のメンバー ●The 3rdSCEJ/SSCCI Joint International Conference on Chemical Engineering: 企画運営委員・座長

専門分野	食品分子機能科学
研究課題	食品成分の抗酸化性新評価法の開発, 鶏肉消化物中の ACE 阻害物質の探索, 動物細胞を用いた抗酸化性の評価法

教育活動

担当授業科目(大学)	Current Issues in Japan, English Workshop, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), プレゼンテーション演習, 栄養生化学, 食品機能解析実習(講義を含む), 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 地域活性化総合実習, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	健康科学演習Ⅰ, 健康科学演習Ⅱ, 健康科学特別研究Ⅰ, 健康科学特別研究Ⅱ, 専門領域通訳特論Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●大学院で2010年より開設予定のインターネットビデオ会議システムを利用したアジア諸国の大学教員によるライブ講義のために技術的課題を検討した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] 新島亜佐子・岡崎夏子・吉田麻里・吉田麻友子・椎葉昌美, 「レーダーチャートを用いたハーブティが示す抗酸化性の総合的評価」, 『日本食品工学会誌』第10巻2号, 日本食品工学会, pp.87-94, 2009.6.15 ●[共著] H. M. Fida・Y. Kumada・M. Katsuda・S. Katoh, “Tandem multimer expression of angiotensin I-converting enzyme inhibitory peptide in Escherichia coli”, <i>Biotechnology Journal Vol. 4 Issue 9</i>, John Wiley & Sons Inc, pp. 1345-1356, 2009.9
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「5軸レーダーチャートによる抗酸化性の総合的評価」, 第41回化学工学会秋季大会, 広島大学, 渡辺良子・植木美哉子・松村紗季, 2009.9.16-18 ●「バイオ分離とナノバイオテクノロジーのための分子認識」(シンポジウム・オーガナイザー), 第41回化学工学会秋季大会, 広島大学, 2009.9.16-18 ●「食品成分が示す抗酸化性の総合的評価法」, 第1回神戸科学技術交流会, 神戸大学, 2009.11.4 ●会場運営担当責任者, Asia Pacific Biochemical Engineering Conference 2009, 神戸国際会議場, 2009.11.24-28 ●“Comprehensive evaluation of antioxidant activity by five different radicals”, Asia Pacific Biochemical Engineering Conference 2009, 神戸国際会議場, 2009.11.24-28
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「活力ある地域社会を創る女性リーダーの養成」, 『りいふ31』2010早春号, NPO法人 LEAF, 2010.2
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸女学院大学人間科学部教育研究助成金, [単独], 「鶏肉消化物の示す ACE 阻害活性」, 2009年度, 80万円 ●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「5軸レーダーチャート法を用いた抗酸化性成分の総合的評価」, 2009年度, 30万円 ●神戸女学院大学研究所総合研究, [分担者], 「インターネット遠隔授業の技術的検証と課題研究」, 2009年度, 130万円

社会活動

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2003.4～2010.3 化学工学会バイオ部会役員 ●2008.4～2009.12 APBioChEC2009 実行委員会委員 ●2003.4～現在 日本生物工学会関西支部・支部委員 ●2004.4～現在 日本生物工学会・評議員 ●2009.4～現在 日本食品工学会・評議員
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.10.15 Education in Kobe College, JICA 大洋州研修セミナー, 神戸女学院大学 ●2010.2.17 地域からESDを推進する女性環境リーダー, JICA チリ 研修セミナー, 神戸女学院大学
学外機関委員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2006.8～現在 ひょうご科学技術協会・研究助成審査会委員 ●2008.5～2010.3.31 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)・研究評価分科会委員(NEDO 技術委員)
その他社会活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●中学・高校生対象の啓もう活動「バイオカフェ&ラボ」に参加し、ホームページ作成・管理を担当した。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.2-3 韓国, インターンシップに参加する学生を引率指導した。 ●2009.8.4-9 韓国・中国, 神戸女学院大学での環境教育を紹介するセミナーを開催 ●2009.8.16-22 マレーシア・インドネシア, 神戸女学院大学での環境教育を紹介するセミナーを開催 ●2009.8.24-29 ベトナム・フィリピン, 神戸女学院大学での環境教育を紹介するセミナーを開催
------------------------------	---

専門分野	環境社会学, 科学教育
研究課題	環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開

教育活動

担当授業科目(大学)	環境社会学, 外国書講読, 国際社会環境論, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ, 環境社会学特論, 環境科学演習Ⅱ, 環境科学特別研究Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●環境・バイオサイエンス学科アドバンスコース講師 ●高大連携事業講師 ●大学院生の受賞(神戸女学院ホルブルック記念賞)

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著] 山田智尋, 野上智行, 「小学校教師の専門性に関する事例研究: 植物園を活用した理科授業プログラム開発からの検討」, 『日本科学教育学会研究会研究報告』第24巻第2号, 日本科学教育学会, pp.39-44, 2009.11.28
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「免許状更新講習(予備)の実践における clippicKids 活用評価-植物園フィールドワークの事例-」, 日本理科教育学会, 宮城教育大学, 竹中真希子, 2009.8.18-19 ●「環境学習支援コミュニティの形成プロセス-サイエンスコミュニケーションの目指す新しい連携と共同の形を模索するために-」, 日本科学教育学会, 同志社女子大学, (招待講演), 2009.8.25-26 ●「大学院生の SD 意識向上を図る授業プログラムの試行的開発」, 日本科学教育学会, 同志社女子大学, 竹中真希子, 2009.8.25-26 ●“Effect of a Trial Science Course for Primary Teachers: A Case Study of the Teacher License Update System in Japan”, European Science Education Research Association, イスタンブール(トルコ), Makiko TAKENAKA, 2009.8.31-9.4 ●“A Case Study of a Sustainable Community Development Process for Public Awareness of Science in Japan”, International Conference of East-Asian Science Education, 台北(台湾), 2009.10.21-23
その他の研究発表、演奏	●「持続可能な社会構築に向けて～Public Awareness of Science への取組～」, 大学研究所専門部会, 2009.7.3
その他の著作、訳書等	●フィールド便り:「博物館で展開される人々の学びを調査する」, 『ヒューマンサイエンス』No.13, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, p.117, 2010.3
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A), [分担者], 「持続可能な社会のための科学教育を具現化する教師教育プログラムの開発」, 2008～2009年度, 84.5万円 ●神戸女学院大学研究所 研究助成金, [単独], 「自然に共感する人々: 虫の声の聞こえ方に関する世界分布調査」, 2009年度, 30万円

社会活動

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●2006.7～2011.6 日本科学教育学会年会企画委員会常任委員 ●2006.7～2011.6 日本科学教育学会編集委員会編集委員 ●2006.7～2011.6 日本科学教育学会若手の会幹事
-------	---

公開講座、市民講座等での講演	●2009.11.11 「女性のためのフィールドサイエンス体験案内-自然に出会うイギリス小旅行-」, 神戸女学院女性学インスティテュート, 西宮市大学交流センター
学外機関委員等	●2009.11 県立西宮高校非常勤講師
その他社会活動上特記すべき事項	

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.6-12 アメリカ, バーモント大学, バーリントン市の環境教育事業の視察 ●2009.10.21-23 台湾, International Conference of East-Asian Science Education での研究成果発表、研究者交流 ●2009.8.31-9.4 トルコ, European Science Education Research Association での研究成果発表、研究者交流
-----------------------	---

専門分野	食品科学
研究課題	教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響, アミノ酸に対する身体の応答性について, 精進料理の科学的解析

教育活動

担当授業科目(大学)	食品学, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 食品学基礎実習(講義を含む), 細胞生物学概論, 対話-音楽から広がる知の世界, 入門ゼミ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究
担当授業科目(大学院)	人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ, 健康科学演習Ⅰ, 健康科学特別研究Ⅰ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	<ul style="list-style-type: none"> ●[共著] 鈴木杏子・山本義和・高岡素子, 「兵庫県における垂下養殖アサリと天然アサリの比較について」, 『ヒューマンサイエンス』12, pp.1-5, 神戸女学院大学人間科学部, 2009.4 ●[共著] Joseph S. Kamara・M. Hoshino・Y. Saitoh・N. Nayar・M. Takaoka・T. Sasanuma・T. Abe, “Japanese Sake-brewing rice cultivars show high levels of globulin-like protein and chloroplast stromal HSP70”, <i>Crop Science</i> 49, pp.2198-2206, Stanford University, 2009.10.22
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ●「アミノ酸サプリメントによるストレス軽減作用に関する研究」, 第64回栄養・食糧学会, 長崎ブリックホール, 高岡素子・片山亜沙美・坂倉南・須藤真希・小笠原和子・大谷勝, 2009.5 ●「おっおだしの機能解析」, 日本調理科学学会, 同志社女子大学, 鈴木杏子・高岡素子, 2009.8
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●書評:「科学と社会的不平等」, 『女性学評論 24』, 神戸女学院大学女性学インスティテュート, pp.123-129, 2010.3
研究助成金の受領状況	<ul style="list-style-type: none"> ●日本学術振興会特定国派遣研究者, [単独], 「教室内環境および食生活習慣が生徒のアレルギーおよび喘息に及ぼす影響について」, 2009年度, 旅費・滞在費 ●神戸女学院大学人間科学学部助成金, [単独], 「教室内環境および食生活習慣が生徒のアレルギーおよび喘息に及ぼす影響について」, 2009年度, 80万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.11.18 精進料理のおいしさ, シニア自然大学, 生き生き地球館 ●2009.10.22 科学実験で食教育を推進する, 町の寺子屋塾, 神戸女学院大学 ●2010.2.22 「食べたいけど痩せたい、食欲と肥満の関係」, 神戸女学院大学家庭会総会, 宝塚ホテル ●2010.1.28 だしの科学, シニア自然大学, 生き生き地球館
学外機関委員等	

その他社会活動上 特記すべき事項	
---------------------	--

海外での活動

海外での教育、研究、 大学運営、国際社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8.5-9 アメリカ, バーリントン環境教育の視察 ●2009.8.21-9.11 スウェーデン, Uppsala 大学で研究
---------------------------	--

氏名／所属／職名 井上 紀子 INOUE Noriko / 体育研究室 / 教授

専門分野	体育学
研究課題	トランポ・ロビックスの運動効果及び普及活動

教育活動

担当授業科目(大学)	健康スポーツ科学, 女性学(理論編), 生涯スポーツコース(トランポ・ロビックス)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●研究対象になっていますトランポロビックスが加古川刑務所に取り入れられました。このトランポビックスは運動もさることながら、受刑者の感覚統合の分野においてもよき効果を生んでくるのではないかとの思いから、取り入れていただくことになり、受刑者の皆さんに運動を通して様々な身体活動を通して思いが伝えられたらと活動の一つに加わりました。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会・発表会	
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●日本ウエルネス学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	●2009.5.5 楽しく活動、健康づくり(1)トランポ・ロビックス, 鳥取県北栄町, 北栄町B & G海洋センター ●2009.5.20 楽しく活動、健康づくり(2)トランポ・ロビックス, 鳥取県北栄町, 北栄町B & G海洋センター ●2009.6.3 楽しく活動、健康づくり(3)トランポ・ロビックス, 鳥取県北栄町, 北栄町B & G海洋センター ●2009.7.19 みんなで楽しく運動しましょう, 鳥取県若桜町, わかさ氷ノ山自然ふれあいの里 ●2009.8.13 みんなで楽しく運動しましょう, 鳥取県若桜町, わかさ氷ノ山自然ふれあいの里 ●2010.3.8 みんなで楽しく運動しましょう, 鳥取県若桜町, わかさ氷ノ山自然ふれあいの里 ●2010.3.25 みんなで楽しく運動しましょう, 鳥取県若桜町, 若桜町立若桜中学
公開レッスンでの指導	●2009.4.10 「鳥取県卓球強化指定校(小学校・中学校・高等学校)トレーニング指導」, 鳥取県立青谷高等学校
コンクール等の審査	

学外機関委員等	<ul style="list-style-type: none"> ●兵庫県体育協会 評議委員 ●兵庫県生涯スポーツ連合 副会長 ●HAT Robics Japan 会長 ●兵庫県トランポ・ロビックス協会会長
その他社会活動上 特記すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ●春季講習会・感覚統合とトランポ・ロビックス, 4月19日(於:兵庫大学) ●秋季講習会・指導員指導者への心得と健康管理について, 11月1日(於:三木市コムセン) ●神戸まつりへの参加 70名, 7月19日 ●兵庫県生涯スポーツ連合会にて表演, 11月23日

氏名／所属／職名 谷 祝子 TANI Noriko / 体育研究室 / 教授

専門分野	体育学
研究課題	神戸女学院の体育の歴史, 伝統武術・太極拳の資料収集, 身ぶり表現の実践

教育活動

担当授業科目(大学)	健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(太極拳), 生涯スポーツコース(社交ダンス), 身体による表現, 生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義])
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会・発表会	
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	<ul style="list-style-type: none"> ●1999.4～2009.3 日本養生学会常任理事 ●2000.4～2009.3 身体運動文化学会常任理事 ●2000.4～2009.3 身体運動文化学会関西支部会会長 ●2000.4～2009.3 (財)大阪府レクリエーション協会評議員 ●2002.4～2009.3 日本学生武術太極拳連盟理事 ●2003.4～2009.3 NGO 活動教育センター(NERC)理事
公開講座、市民講座等での講演	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.4.23-7.3 平成 21 年度春学期講座「太極拳」, 武庫川女子大学オープンカレッジ, 武庫川女子大学 ●2009.6.18 「みんなで楽しもう阿波踊り」, 第 13 回太極拳を楽しむ会, 宝塚西公民館 ●2009.7.26 「お話によるリズム表現」『かえるのピョンちゃん』を題材に, 第 32 回ぎんのすず夏季セミナー, みのたにグリーンスポーツホテル ●2009.9.24-12.3 平成 21 年度秋学期講座「太極拳」, 武庫川女子大学オープンカレッジ, 武庫川女子大学 ●2010.1.22-3.4 平成 21 年度冬学期講座「太極拳」, 武庫川女子大学オープンカレッジ, 武庫川女子大学 ●2010.2.25 「太極拳を体験しよう」, 神戸婦人大学, あすてっぷ KOBE
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

2009年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2010年12月発行

編集・発行 神戸女学院大学 FDセンター
〒662-8505 西宮市岡田山4番1号
TEL (0798) 51-8582

印刷所 三和印刷株式会社